臺灣日日新報

本日八頁

發行兼編輯人 [illegible]　印刷人 野副[illegible]

發行所 臺北市京町 臺灣日日新報社

本紙 一部五錢・一ケ月前金壹圓參拾五錢・三ケ月同參圓八拾錢・六ケ月同七圓五拾錢・一ケ年同拾四圓五拾錢・日本國内及支那地方送料不要

廣告料 普通 一行十五字詰 八十錢 特別 一行同 [illegible] 記事間 一行同 [illegible]

振替口座臺北 一〇番　私書函臺北三番

電話 代表 三八〇〇 [illegible] 三八〇三 三八〇四 三八〇五 [illegible]

新女人粧主題歌『リラの花蔭』新舞踊振付誌上講習

菊池寛選　古賀政男作曲

口繪に寫眞九十八枚發表

花柳珎賓先生が特に振付けられた明るく家庭的な新舞踊です。曲譜に合せて所作を細かく發表してあります。レコード一枚でお子様にも樂に踊れます。クリスマスやお正月の餘興にぜひと利用下さい。

婦女界

太田博士の家庭經濟の秘訣を聞く座談會

難關切拔けの秘訣はこれ！

物價は上る、金利は下る「物價騰貴して良妻出づ」で一家の主婦の腕の振ひ時です。どうしたらこの非常時を乘切れるか？この座談會こそ主婦必讀の家計虎の巻です。

▲出席者▼

經濟學博士 太田正孝
[illegible] 秋穗敬子
[illegible] 今井邦子
[illegible]夫人 三輪田繁子
[illegible]夫人 丸山茂子
[illegible]夫人 米田和歌子
[illegible]夫人 伊福部敬子

美しい新家庭風景

社會事業家音樂家詩家文士等各方面のいとも濃やかな新家庭を訪問した記者當てられ記！

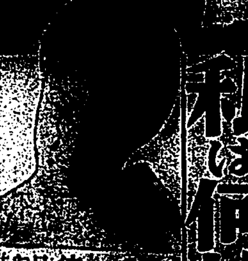
新婚當時の花嫁日記

書いた當人の笑顏が浮び出す程朗かな新婚當時の僞らざる日記三篇

呪の殺人八ツ切事件の眞相

犯人は遂に捕縛された。お齒ぐろ溝に首と胴が浮び上つて帝都を驚かした發端から、遂に迷宮入りかと疑はれた探査エピソード、ルンペン千葉が引取られて犯人の妹と結んだ情痴の顛末！

鋸引きの鬼氣迫る實状、鬼畜か純情かと世人を惑はせた自白の眞相まで、探偵小説以上に獵奇的な事件を、餘すところなく公開しました。新聞にも發表されぬ詳細をお讀み下さい。



私は何故母を轢殺したか

私は職務上今でも一日に四回は、母をひいた三の輪の踏切を渡らなければならないのです。[illegible]

金子 運轉手

水谷八重子さんの家庭座談會

彼女に結婚を申込んだ男！ 彼女はナゼ結婚しない？

日本中のオール男性の戀人八重ちやんに結婚を申込んだ自惚れ男は誰か？誰しも知りたい彼女の結婚觀から、ご不淨で居眠りをする彼女、旅先で拾つた怪談等々、憂鬱をカツトバス朗かさで、八重子氣分横溢する座談會！

重症チフスを看護（激しい腸出血と高度の發熱で二度も死に瀕したチフスの我子を救つた母の體驗）

呼吸器病の冬の療法（呼吸器病は冬が最も[illegible]田村博士の經驗上の注意）

リウマチス神經痛の民間療法（[illegible]誰にも出來る治療法公開）

年末主婦の心得帖（帳簿、[illegible]、家具の手入等新年を迎へる準備を[illegible]）

評判の文藝欄

新女人 菊池寛
女人哀樂 吉屋信子
青い仕事着 細田民樹
霧行燈 邦枝完二
女房は笑ふ 和田邦坊
歸らぬ妻 原俊治

溫かい冬の一品料理七種

第一別册附錄 家庭百科重寶辭典

第三卷贈呈！

卷を重ねる毎に益々大好評！婦女界にして始めてなし得る信實さと各方面から激賞される連續大附錄の第三卷完成！

第二別册附錄 貯金の出來る家計簿

つけさへすれば、自然にお金が貯る新案家計簿！

來年一杯この家計簿を必ずおつけ下さい。月末毎に必ず貯金が出來ます！この家計簿は十數年來の實驗から割出したもので、費目の分け方、各支出に對して特別の工夫がしてありますから、必ず豫算内の生活が出來、下手も上手もなく貯金が殘ります。無理をせずに貯金したい方はぜヒご利用下さい！

家計簿を利用して貯金した實話（事實は明白な證人です。[illegible]成績の實例三篇！[illegible]完全に貯金が出來ます！）

二大附錄つき 五十錢（送料十錢）　半年分 二圓九十錢　一年分 五圓七十錢

東京市丸ビル三階　振替東京二一九三七

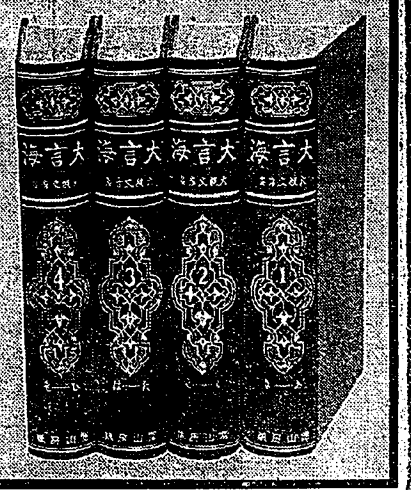
婦女界社

新世帯實話號

十二月號

本日發賣

明治・大正・昭和の半世紀に亙る不朽の名著



全四巻

第一巻出來

大言海

大槻博士

大言海の出現は近代日本の誇り

九千萬同胞が家毎に備へて永遠に記念すべき曠古の大典である

自づと頭の下がる大槻博士の編纂苦心

明治八年二月著者大槻博士が文部省の命を受け、獨力國語編纂の業をおこしてより、明治二十四年四月その輝かしい第一版を公にするに至るまで、この間費すところ十七年、玆にはじめて我國の辭書出版界に組織的な標準辭典は提供された。

しかし時代の進歩國語の變遷發達は、間もなくこの權威的な「言海」をより徹底的ならしむべく、根本的の大改纂を要求するやうになつた。ところが著者も既に辭書編纂の辛勞多く、長年月と費用とを要することと實に容易ならざることを初版言海の跋文に述べられて居られるやうに、著者としても出版者としても今新たに大改纂に着手することは、非常な決心と忍耐の覺悟を要するは言を俟たないところである。

こゝに辭書出版を以て生涯の事業と任じてゐる坂本富山房社長は、敢然起つて、この至難の事業遂行の衝に當るべく決意し、即ち明治四十五年四月三日（神武天皇祭日）根岸なる大槻博士邸を訪ひ、先生と玆に意氣と意氣との喜ぐましい投合を見ていよいよ「大言海」編纂の緊張した握手が成立したのである。同時に舊版「言海」の出版者六合館主林平次郎氏とも玆に交渉しい諒解が成立つたのである。

それから後の大槻博士の御精勵は實に驚嘆に値するもので、六十六歳の老體は再び舊言海時代の若々しい元氣を回復し、あの老齡で、あの鶴の如き痩軀のどこから、どうしてあのやうな緊張した精力氣根が出るのかと怪しまれる程、全く神業とも申すべき超人間的な努力を續けられ外部との交渉は一切絶たれ、これがため公私一切の仕事を悉く拋棄し、早晨より深更まで、門外不出、一意專念「大言海」編纂の業にいそしまれ、その間慰安といへば、わづか一陶の晩酌位のもので盛夏嚴冬の區別なく、毎日端書一枚かく暇すら惜んで、唯「大言海」完成のために全心全力を傾注せられた。

かうして改纂の仕事が進めば進むほど、博士の研究はいよいよ深くいよいよ廣く、まことに「言の海」の果ても底も知れなくなつた。大正十二年一旦完成、全四卷の原稿の九分通りまで出來上つていつでも印刷にかかるまでになりながら、またまた全篇にわたる再訂がはじまつて、博士はいつかな原稿を手放さうとはされないのである。この間坂本社長もあくまで氣を長くかまへて、鎌倉の編纂所に、奥伊豆の湯ケ島溫泉に專ら老博士の健康のために意を用ひたが、つひに生前に印刷製本の完成を見る時なく長逝されたのは最大恨事であつた。※

門外不出十七年

※顧れば明治八年「言海」初版の編輯に着手以來昭和三年御病逝の日まで――歩疾の間も（先生の御睡眠時間は毎日三四時間の短いものであつた）「大言海」を忘れず、言海に生き言海に死に、全く「大言海」に終始せられましたのは、まことに伴くも驚くべき御生涯と申すべく御逝去後「言海院殿松音文彥居士」と追號せられたのも、まことに故ありと申すべきである。

特價各卷五圓（定價各卷六圓五十錢）

四六倍大判・總約四千頁・裝幀豪華優美

◇豫約版は別に一千部を限り限定販賣す

分割拂方法

A 二回拂 二圓五十錢宛

B 五回拂 一圓宛

□各卷發賣の都度右割約により毎月分納□配本―Aは二回目、Bは五回目に配本

特價期限 昭和七年十二月末日限

送料各卷―内地四十五錢 臺灣七十五錢

◇内容見本拜呈◇

東京神田・振替東京五〇一一番

冨山房

胃腸病新藥 專賣特許

カーボニン

腸傳染病の豫防と食中毒に

腸内毒物病原菌を吸收排除し止瀉整腸を迅速ならしむる原因療法劑

見本文獻贈呈

東京神田 大阪道修町 [illegible]和光堂

CARBONIN

金儲大王

特許 第九三七二三號

報徳

成功提供

大阪市西區川口町 ボウトク商會

青寫眞感光紙

板井大二郎商店 電話浪花五〇〇〇番

各種包裝用紙

商品の氣のきいた包裝は一層好感を顧客に與へます

それには不二の包裝用紙を御勸めいたします

不二本四ロール（桃、淺黃、黃、藤、鶯、白）

不二筋入ハトロン（桃、淺黃、藤、鶯、海老茶、草）

不二クラフト（五五斤ヨリ一五〇斤マデ）

見本送呈

大販賣 臺灣日日新報社 販賣課

滋強飲料

カルピス

商業登記公告

●[illegible]合資會社（解散）昭和七年拾壹月拾九日解散ス

右昭和七年拾壹月拾九日

臺北地方法院

●臺灣勸業無盡株式會社支店移轉（支店）宜蘭支店ヲ昭和七年拾壹月八日臺北州宜蘭郡宜蘭街宜蘭字[illegible]門五拾七番地ニ移轉ス

●臺灣勸業無盡株式會社支配人變更 支店 昭和七年拾壹月八日支配人[illegible]ヲ[illegible]臺北州宜蘭郡宜蘭街宜蘭字[illegible]門五拾七番地ト變更ス

右昭和七年拾壹月拾七日登記

臺北地方法院宜蘭支部

商業登記公告

●有限責任壯圍信用購買販賣利用組合解散 總會ノ決議ニ因リ昭和七年拾月貳拾貳日解散ス、清算人ノ氏名住所 吳[illegible]宜蘭郡壯圍庄壯[illegible]七七拾四番地、林允助同郡同庄壯三七拾[illegible]番地、游江同所貳百四拾七番地、陳恩川同郡同庄壯四百八拾貳番地、陳竹山同郡同庄大福字大福七拾七番地、林[illegible]吉同郡宜蘭街壯一七拾七番地

右昭和七年拾壹月拾七日登記

臺北地方法院宜蘭支部

大阪商船基隆出帆

門司・神戸行

蓬萊丸 十二月[illegible]日後四時發
扶桑丸 十二月[illegible]日後四時發
瑞穗丸 十二月[illegible]日後四時發

近海郵船基隆出帆

門司・神戸行

大和丸 十二月[illegible]日後四時發
吉野丸 十二月[illegible]日後四時發
朝日丸 十二月[illegible]日後四時發

大連汽船基隆出帆

大連直行

山東丸 十二月二十日後五時發

代理店 丸一組 電話[illegible]八九九

荊妻ひさ儀[illegible]

別式を來る十三日午後三時三橋町葬儀堂に於て神式に依り相營可申候

此段謹告仕候

十二月十日

夫 甲田隆夫

親戚 志摩源三

友人 十倉精一

代理人 富山可誠

聯盟理事會切迫して 世界の視聽壽府に集まる

議長の開會宣言後 わが松岡代表が演說

日本時間の廿一日午後七時 愈よ開會に決定す

【ゼネバ十九日發電通】理事會議長デ・ヴアレラ、聯盟事務總長ドラモンド及び帝國首席全權松岡洋右三氏打合せの結果、臨時理事會は二十一日午前十一時（日本時間午後七時）開會に決定した、最初の十分乃至二十分は議題日程の確定等の手續きの爲め非公開とし、それから公開、議長デ・ヴアレラ氏より日支問題に入る旨を宣して松岡代表の演說に移る豫定である

リットン報告の審議 或は廿三日頃からか

聯盟內に空氣釀成さる

【ゼネバ十九日發聯合】理事會は明後日に迫つたが會議は當初約三十分非公開で議事の手續きを議し、それから公開會議に移り、日支紛爭問題上程、先づ日支代表の演說に入ると見られてゐたが、十九日午後に至り二十一日の會議は非公開で終始し、リットン報告審議は全然行はず、他の問題を議すると言ふ空氣が強くなつて來た、而して日支問題討議は多分二十三日頃となるのではないかと見られてゐる、これは聯盟が全く日支問題に手を燒いてゐる事を示すもので、從來理事會に當つては、豫め事務局が議事について準備しておくのが例だが、事務局も全く當惑の體で議事日程も今の所何れとも決してゐないと言ふのが眞相で、今後の折衝を圓滑ならしむる事を眼目としてゐるらしい

大國小國の泣き落しに 支那側躍起になつて運動

・日本の强硬な態度に狼狽して

【ゼネバ十九日發電通】松岡代表のゼネバ到着以來の强硬態度は聯盟各方面に深刻な印象をあたへつつあるに狼狽せる支那側は小國側を口說くと共に英佛に懇願、米をオブザーバーとして列席せしむべく運動中なるも米の意見消極的である

積極行動を執らぬ事を 米國代表仄めかす

松岡代表との會見で

【ゼネバ十九日發電通】松岡代表は十九日午後零時十五分ホテル・ドラペーに於いて米上院議員で軍縮代表たるべきノーマン・デヴイス氏と初會見し極東問題に於いては世界平和の爲め米が理解ある態度を以て臨まるるを期待すると述べ、これに對しデヴイス氏は「日支問題が理事會より總會に移り直接關係國と利害ある國が委員會を組織する時は米も委員を參加さす用意あり」と述べ米が聯盟より先立ち積極行動を執ることなきを仄かした

國代表は左の如く決定した △獨逸 ノイラート男△英國 サイモン△支那 顧維鈞△スペイン ズルエタ△佛國 ボンクール△グアテマラ マトス△アイルランド デヴアレラ△伊太利 アロジ△日本 松岡、長岡△メキシコ パタニ△ノルエー ブラードランド△パナマ ガレー△波蘭 ザレースキー△チエツコスロバキア ベネシユ

成文の發表 二十日中か

【ゼネバ十九日發電通】リットン報告に對する帝國の意見書は聯盟事務局に於ける佛譯への飜譯意外に手間取り、二十日午後四時までに間に合はぬので英佛兩文の要領だけを二十日午後四時（日本時間夜半）公表、成文は二十日中出來次第發表することとなつた

デヴイス氏を 議長が訪問

【ゼネバ十九日發電通】聯盟理事會議長たるべきデ・ヴアレラ氏は十九日午前十時半ホテル・ド・ラペーに滯在中の米上院議員ノーマン・デヴイス氏を訪ひ、理事會議長としての自己の態度に關し諒解を求め二時間に亙り懇談を爲した

日本精神を示す 一大好機會

松岡代表決意を披瀝 參列の邦人も感激

【ゼネバ十九日發電通】長岡大使主催の松岡首席代表歡迎レセプションは十九日午後六時半よりメトロポール・ホテルで開かれ日本人全部出席したが、松岡代表は左の決意を披瀝して一同を感激せしめた

今回の會議は實に人類愛、世界愛の源泉たる日本精神が如何なるものか、日本人とは如何なるものかを赤裸々に世界に示す天の與へた一大好機會である、斯く考ふる時は滿洲問題は一瑣事に過ぎぬ、余はこの信念を以て會議に臨む、若しこの松岡に許し得ざる行爲ありとせば誰でも來て余を刺殺し余に代つて日本精神の貫徹の爲め起たんことを切望す

デ・ヴアレラ氏も 率直な說明に好感

松岡、長岡兩代表が訪問會見

【ゼネバ十九日發電通】松岡首席代表は十九日午後五時十分長岡代表と共に理事會議長デ・ヴアレラ氏を訪ひ、日本側の强固なる決心を詳細に說明した後、理事會の議事順序を打合せたが、理事會に於ける本問題の取扱方、總會に移すべき時期方法の手續其他數點に於いて我國と理事會との間に相當の距離あり、容易に一致せぬので遂に松岡代表の說明を冒頭に爲すことだけを約し、他は追つて折衝することとして六時十分辭去、十九日の會見で議長は松岡代表の率直懇切な說明に好感を抱きつつもその決意の意外に固さに驚惑の體であつた

支那は潛行運動 日本は正々堂々

わが代表團が申合せ

【ゼネバ十九日發電通】松平、吉田兩大使は十九日午前八時五十五分ゼネバ到着、我が全權團宿舍たるメトロ・ポール・ホテルに於て先着の松岡、長岡、佐藤三代表と事務打合せを爲し、支那側の潛行的運動に對し正々堂々の戰法を以て臨むことを申合せた

理事會での 各國代表

【ゼネバ十九日發聯合】二十一日より開會の理事會における各理事 [illegible]

依然小國側の空氣は 日本の樂觀を許さず

わが聯盟脫退には割合無關心

【ゼネバ十九日發電通】[illegible] されてゐる、小國側のこの反日 [illegible] 日本の聯盟脫退に就ての [illegible]

[illegible] 小國には大なる損失なくこれを [illegible] 限ふは大國筋のみなること

一、東洋事情に暗い爲め [illegible] ける紛爭の前例となる [illegible] こと

一、[illegible] こと

[illegible] に立つものと斷ぜざる

側面的折衝に 終始する形勢

東京、壽府間に緊密な連絡 一絲紊れざる統制

【東京二十日發電通】雨か風か、愈々二十一日午前十一時（日本時間午後七時）ゼネバに於ける聯盟理事會に對する日本の對策は既に全く完備し、一旦開會されれば內田外相總指揮の許に東京ゼネバ間に緊密な連絡を保つて一絲紊れぬ統制の許に

全機能 を發揮することとなつてゐるが、理事會及び總會に於ける松岡首席代表の論戰に多くの期待がかけられてゐるのは勿論である、併し今次會議は結局聯盟の結論と我が主張との間に非常な開隔がある爲め聯盟側の考慮も專らこの間の妥協點發見に向けられその結果會議は側面的交涉に終始すべき可能性多く、從つて我が政府もこの點に關する英、佛、伊、チエツコ、米の各代表と我が松平、長岡、佐藤各大使以下との

個々的 政治的折衝に深甚の注意を拂ひ、あらゆる難局戰に應對すべく周到なる用意を整へてゐる、聯盟理事會、總會に對する我代表部の對策に關しては選擇の困難、複雜なるに鑑み內田外相は松岡代表に對し原則的訓令を授けたのみで廣汎な自由裁量の權能を與へ、會議の進行に

對應し て適宜善處せしむるの方針を執つてゐるが、日本として容認し得べき限界を左の如く明かにしてゐる

一、滿洲國獨立及び日本の正式承認は儼然たる既成事實で如何なる場合にも之を動かすことは出來ぬ

一、聯盟が滿洲國問題を中介する事は妥當なりと思惟するも滿洲國の發展に支障を來す如きものたる時は斷じて容認し得ず

一、當事國の直接交涉が勸奬せらるる場合右直接交涉に滿洲國の存在を前提とし且つ滿洲國政府代表を包含すること且つこの交涉に第三者の介入を許さず從つて所謂交涉援助のための國際委員會の設置に對しても之に反對す

一、聯盟が滿洲國不承認の決議乃至勸告を爲さんとする如き事あらば日本は脫退を期しても絕對反對す

松岡代表にも 疲勞の色

【ゼネバ十九日發聯合】昨日午前當地に到着以來聯盟事務總長ドラモンド、英代表サイモン外相らを訪問、記者團との會見に引續き深夜迄會議を續けた松岡氏は流石に疲勞の態で第一夜を明した、一方松平代表も十九日朝ゼネバ着、これで我代表部は全部陣容が整ひ總會全面的活動が開始されるが、更に代表會議も十九、二十兩日に亙つて開催され擬ねて對策の討議が行はれる筈である

三土、山本兩相の對立— 內閣の前途に暗翳

內務省の河川港灣事業に對して 鐵相斷乎として反對して讓らず

【東京二十日發電通】十八日の豫算閣議で三土鐵相は內務省繼續事業中の河川港灣事業の九年度打切りの政府の原則に反するとの立場より强硬に反對、一步讓れば鐵相の進退、惹いては內閣の前途に重大結果を招來するを恐れ、柴田書記官長が十九日午後山本內相及び三土鐵相を訪問斡旋に努めたが、三土鐵相は斷乎として所信を枉げず、最早山本內相の讓步を要望するの外なきに至つた、右に付き政友會は右の如き硬論を主張し讓らざるは黨の意思に反し時局匡救地方產業開發の趣旨より見ても遺憾なりとなし寧ろ內務省案を支持してゐるが、山口幹事長、山崎政務調査會長は十九日午後五時三土鐵相を訪問右に關する鐵相の意見を質すと共に黨の意向を傳へ諒解を促した、然るに鐵相の意思强硬で國家財政の大局より所信を枉げ得ず、若し容れられざる時は辭職の外なしと强硬態度を示して一步も讓らず物別れとなり、當局要務を繞し山本內相の讓步を求むる外なしと見られてゐるが、山本內相にして飽くまで省內事務官の硬論を容れ內務案を固執するとせば內閣の運命に重大影響あるものとその成行は重大視されてゐる（寫眞は對立する三土、山本兩相）

政治的意味に 民政黨も成行注視

藏相は原案通過を圖る

【東京二十日發電通】右の三土鐵相の硬論に對し民政黨側もその裏面に多分に政治的意味が含まるるものと成行を注視し、高橋藏相も原案に同意し、閣議に提出せる豫算案に對し所管外の三土鐵相が强硬態度を執り居るは面白からずとし、民政黨側は勿論山本內相を支持擁護を期してゐる

日本勞働總同盟 結成大會

【東京二十日發電通】本年五月赤松克麿氏の率ゐる日本國家社會黨の結成を契機として更に分裂した全國勞働組合の關東關西主勢力は赤松派に走つてゐたが二十日午前十時協調會館で日本勞働總同盟の名で盛大な結成大會を擧げた

爪哇糖業者會議は打切り

【スラバヤ十八日發電通】新販賣機關組織に關する爪哇糖業者會議は十八日政府糖業者と大會社と正面衝突の爲めこれ以上進捗を得難く蘭領東印度政府が調停に乘出すこととなり、十八日の會議には政府代表者が出席し年末までに新販賣機關を設けることが必要であるから政府はその交涉を再考慮すべく一先づ會議は打切りとなつた

擧國一致の 滿洲問題國民大會

壽府の各國代表等へ 宣言、決議を打電

【東京二十日發電通】滿洲問題對聯盟擧國一致各會聯合會では二十日正午より芝公園協調會館で對國際聯盟國民大會を開催した、熱心な市民有志は定刻前から詰かけ開會の時は八千の數に上つた、先づ國歌合唱、內田良平氏開會を宣し土方寧博士座長席に着き議事に入り宣言決議を可決し之を聯盟總會、理事會長、帝國代表、十八箇國委員全部に打電、次で來賓頭山滿、秋田清の各氏挨拶の後學界、政界、在郷軍人有志の演說、頭山翁の發聲で聖壽萬歲を三唱午後四時散會

チタや浦鹽に 滿洲國領事

【新京十九日發聯合】滿洲國政府外交部は近く更に露領チタ、ハバロフスク、浦鹽にも領事を派遣することに決し目下人選中

米棉安

【ニューヨーク十九日發電通】本日の米棉市況は九ポイント乃至十一ポイント安（現物六十五點安）を示した

紐育株式小高し

【ニューヨーク十九日發電通】ニューヨーク株式市場は本日小高くを示し引値主要株は分數乃至一弗高となりユー・エス・スチールは八分七高の三十六弗八分一アナコンダは四分一高の九弗八分五

辭令

【東京十九日發電通】左の如く發令さる

公立實業學校教諭（敘高等官）（佐賀）興助

任公立實業學校教諭（四等）

ドイツ大統領と ヒトラー氏會見

後繼內閣に關して

【ベルリン十九日發電通】パーペン內閣總辭職の後繼內閣に關しヒンデンブルグ大統領は擧國內閣の實現を目的に各派首領に會見を要請した所、出馬拒絕を豫想された國粹社會黨首ヒトラー氏も十九日午前十一時半より大統領を訪問懇談した、ヒトラー氏は大統領に

一、國粹社會黨を信頼するや

一、ヒトラーを聯邦宰相に指名するに反對なるや

に付き問ひたるに大統領は無條件で宰相に任命出來ぬ、その條件は

一、パーペンの政策を踏襲すること

二、組閣の最後決定を大統領に一任すること

を申出た、ヒトラー氏はこれに對し數日の猶豫を乞うた

エリオ內閣に 危機迫まる

豫算緊縮で不評判

【パリ二十日發電通】エリオ內閣の豫算緊縮に關する方策は不人氣で、殊に戰死將兵の下附給與の恩給支給減額及び官吏減俸を赤字補塡とすることは異常に不評を買ひエリオ內閣は議會で敗北を招くものとされ內閣の危機は來週に迫つてゐるものと見られてゐるが、若しエリオ內閣が倒れ政變を見る時は聯盟會議は多大の支障を受けると豫想さる

豫算問題で・ 意見對立はない

齋藤首相の車中談

【東京二十日發電通】齋藤首相は十九日午後零時四十分西園寺公を訪問し明年度豫算大綱、聯盟對策等に就き所信を披瀝し西園寺公の意向を聽取する所あつたが、車中機嫌よく左の如く語る

本日（十九日）の訪問は園公より呼ばれた譯でなく私の方から報告を兼ね訪問したのだ、明年度豫算を尨大なものだと非難してゐる人もあるが臨時議會からの行がかりや軍事費の關係から仕方ない、農救費、軍事費は誰が何と言はうと出さねばならぬものだ、豫算案全部が十八日の閣議で決定しなかつたのは別に閣僚間に意見の對立あるためでないから今度の閣議までには勿論纏まる、財政整理調査會は私等は早くから必要を感じて居り、關係もさう考へてゐるが組織に關し未だ案を練らねばならぬので閣議に出さずにゐる、岡田海相の進退に就ては全然問題になつてゐない、昨年に遡しても御沙汰を拜すれば現役に止まる事も出來る、加藤友三郎大將の場合にも前例ある事だ

普通貯金利息

右元加計算濟ニ付通帳御持參被下度候

株式會社 臺灣貯蓄銀行

本支店、出張所、代理店

大倉本店の自信ある精品揃

今冬流行の御婦人御子供達用
ハーフコート……三・〇〇ヨリ
ベビー服セット各種……一・五〇ヨリ
新柄格安テーブルクロス新荷著……一・〇〇ヨリ
確實値打のある純毛毛布大判……五・〇〇ヨリ
防寒に優美なる絹掛布團……六・九〇ヨリ
非常に受けの良い西川の丹前……四・九〇ヨリ
今年新柄の膝掛モヘヤ……三・〇〇ヨリ
大倉本店指定蝶矢アウテイングシヤツ……二・五〇ヨリ
一九三二年直輸入 ボルサリノ中折帽子……一三・五〇ヨリ
一九三二年三都流行ショール各色……二・〇〇ヨリ
今冬流行高尚なる重ね色フエルト草履……三・〇〇ヨリ
大倉本店特製東京蛇目傘……一・〇〇ヨリ
大倉本店特製東京男桐駒下駄……八五ヨリ
內地上新好適の裝齒フエルト草履男女……三・〇〇ヨリ

臺北市榮町
大倉本店
電二九九〇・六五九

無競爭獨占的好事業

カミソリ不要の

藥用化粧品

上手下手なく塗れば三分で夢の樣に取れる一般家庭の必需品

移入元總代理店及特約店募集

臺北本町貳丁目（電三七一二）
一丸旅館內
大阪新谷製藥所臨時出張所

菊元百貨店の 開店豫告を申上げます

營業開始時期 來る十二月三日

當百貨店は時代の要求と皆樣の御期待に奉仕の使命を全ふすべく、かねて榮町に新築中の店舖もお蔭樣にて近くその落成を見るに至りました

◎陳列供覽の商品は何れも嶄新流行の精選品にて

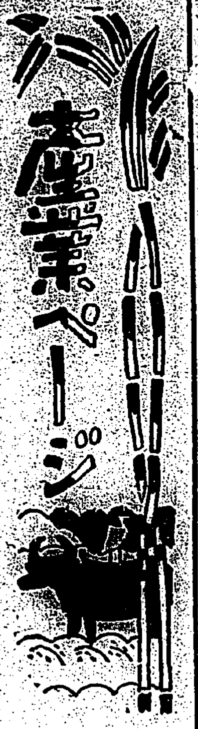
吳服類、廣巾織物、洋雜貨、各種既製品を最も豐富に取揃えました

◎本島を最早內地百貨店の出張販賣を煩すまでもなく島都の百貨店として周到なる準備を以て皆樣の御希望に副ふ事に努力して居ります

◎皆樣の御用命に奉仕する店員は何れも本島在住の純眞なる內臺小青年男女店員で御座います。愈々開店のみぎりは何分の御愛顧御引立を偏に御願申上ます

臺北市榮町

菊元



産業ページ

臺東廳下の農事指導奬勵

同廳農會の努力に見る

臺東廳農會は臺灣農會規則に基き明治四十二年七月に創立されたもので當時廳下の總戶數五千五百餘戶人口三萬四千餘人耕地面積八千六百餘甲あつたが農業者の大部分は知識程度の低い蕃人なるが爲農耕法は粗笨で之等の改良發達を計る目的のもとに設立を見たのである。而るに當時の農會事業は僅かに二千餘圓で事業も見るべきものなかつたが農會の指導、改良、施設漸く現はれ今日に於ては耕地面積も六割三分を增し農產總額約六倍を示し農會費も二萬四千餘圓に達して居る、然し之を西部方面に比する時は未だ中にも及ばない狀態である

大正八年より臺東街に於て農場を七甲七分經營し米作、蔗作、蔬菜果樹等の試驗試作を始め果苗養成種苗の配付等に努め一般農家に直接、間接の指導をなし便宜を計りつつあつたのであるが總督府に於て東部開發調査の結果東部農產試驗場なるものを設立せらるることになり、同試驗場に於ては從來農會が經營し來つた米作及一般作物の試驗並に熱帶作物果樹の苗木養成等に着手し種苗は農會に配付せらるることになつたので昭和四年十二月遂に農會農場を試驗場へ引繼ぎ農會は主として奬勵事業に力を注ぐ事としたのである現事業の狀況を述ぶれば左の通りである

經費

昭和五年度の收入豫算は二四、二〇〇圓で其の收入は地租及牛豚の補助金、生產物拂下代及雜收入にして支出豫算額は收入と同額であつて其の主なるものは農產改良費、蕃農家の養成、指導獎勵、畜產改良費である

奬勵と改良

米種改良地方試作、米種改良の一端として東部農產試驗場に於て育成した優良品種三十石を各地の青年會若くは篤農家に配付し地方的試作を行はしめて其の優良なるものは第三次米種改良用原種に充て一面栽培法の改善を一般に計つて居る

柑橘奬勵　廳下の氣候風土は能く柑橘類の栽培に適するが未だ自給自足の域に達しない、そこで總督府の補助を受けて昭和三年度から十二ケ年繼續事業のもとに新に百甲餘の柑橘園を奬勵せんが爲に柑橘苗の三分の二を補助し優良柑苗を毎年四千二、三百本餘希望者に配付し一面既設園に對しては肥料及病蟲害の驅除豫防を指導し柑橘の增殖を計りつつある

臺東本島人農場の兩方に約一甲步の柑橘園を經營し當業者の參考に供して居る蔬菜の種子及廳下の風土に一般住民の嗜好に適する優良蔬菜の種子を原產地より購入して農家に配付し之が栽培を指導して漸次優良蔬菜類の普及を圖りつつある

甘藷品種改良　甘藷は廳下農作物中主要なるものであるが從來栽培して居る品種は何等研究せず在來種を反覆栽培して居るに過ぎない用途により適應せる品種を選擇するが如きことは稀である、そこで從來農場に於て試作の結果優良なる品種を選定して原種を無償配付の上之を各支會に於て適當なる部落に共同耕作をなさしめ之より得たる種藷をしてその普及を圖る計畫を進めてゐる

綠肥奬勵　陸稻に對する前作綠肥として田菁又は蔬豆を奬勵し尚水田綠肥の未だ普及せられない新港支廳下に綠肥奬勵田總子發芽の目的を以て原種子を配付し採種圃を設け之より收穫したるものは全部同管內に配付することにして夫々奬勵して居る

堆肥奬勵　堆肥の製造及施用方法を指導し漸次其の普及を圖りつつある

短期農事講習會、青年會幹部をして東部農產試驗場に於て年一回短期農事講習會を開催し又各地に巡回講話をなし農事改良の一端となしつつある

蕃農家養成及指導農場の經營・臺東農業補習學校は昭和四年三月第一回の卒業生を出したので之等に對し更に學校教育の目的を達せしむる爲に眞の農業者として必要なる農家經營の實際を指導會得せしめ將來蕃農家として地方農村の中堅人物を養成する目的のもとに昭和四年度より臺東街郊外に於て面積三甲步の農場を設置して經營生五名を採用し一般作物及蔬菜、副業等實際的に經營を指導しつつあり尚新港區新港に於て面積二甲步の指導農場を設置し經營生三名を採用して支廳技術員監督のもとに同地方に於ける農業の實際的經營をなさしめ一般の指導をなしつつある

畜產改良

牛畜改良　種牛繁殖育成の目的にて昭和三年度から中々頭目家子大巴六九山腹に種牛繁殖場を設置して主として印度系種牛の繁[illegible]成努めつつある之等の養成種牛や總督府貸下種牛並に購入種牛にて設定民有種牡牛の不足を補ふ爲め會員に貸付して更に臺の產牛改良奬勵規程に準じ制定せる本會種牡牛改良奬勵規程に依り種牡牛四十五頭を設置して種付を奬勵して居ると共に、不良牡牛の去勢を施行する等專ら牛畜の改良に努めてゐる

養豚改良　農會農場に於てバークシヤ種を飼養し之が純粹種の繁殖養成を行ひ一面一般會員の飼養に供し飼養管理の改善及養豚知識の啓發を圖りつつある尚農場に於て養成した種豚及購入種豚は各支會內に於て熱心なる養豚家に對し之を貸付し飼養管理法に關しては實地指導を行ふ等專ら品位の昂上普及に努めつつあるが飼養者の大部分を占むる蕃人は未だ飼養管理が充分行き屆かない爲長足の進步は望まれないが漸次品質向上を示しつつある

飼養肥育觀念の促進並に豚畜の衛生等養豚經濟の發達を圖る爲め採肥改良豚舍の建設を奬勵して居る

養鷄改良、農會農場に於て卵肉兼用種優良種鷄を飼養し生產したる雛及種卵を廣く會員に配付して益々優良種の普及發達を圖りつつある

家畜保健　近年廳下農民の一部に於ては患畜に治療を施さんとするもの漸次增加の傾向にあるが未だ一般農民の多くは患畜治療に對する觀念甚だ幼稚であつて家畜經濟に及ぼす影響が少くない故に之が治療の勵行を促す爲め患畜の無料治療を勵行し一面斃畜の屆出に對しては直に技術員を派遣せしめ其の疾病を明かにし家畜傳染病豫防上備ふる等家畜の保健衛生に努めつつある

紅毛港漁業組合

[illegible]郡紅毛港漁業組合では二十二日午前十時から組合事務所で總代會を開催するが附議事項は六年度決算及び八年度豫算外數件である

塔樓共同苗代組合のゴタ

屏東郡里港庄塔樓共同苗代組合は二期の收穫も近く終へ愈て來る一期の播下しと言ふのに共同の名が泣くごた〳〵を惹起して居る其れは現組合長に對する反對派が蜂起し共同の立場に組合長を非難し共同の誕示調停に對しても共同苗代管理を組合長が專斷に行ひ、人夫の雇入れ、餘設者から良い苗も貸技設者へ先づ分配する等々で庄役場迄持出し目下ごたごたの最中だが現組合長を退けて反對派から組合長を出した所で片付くものでもなく結局止むを得なければ庄管理として庄長を組合長に管理人亦庄役場員で充てて嚴格な經營をして他の共同苗代組合に範を垂れるか、現組合を二つに分立させ反對派中から分立した組合長を出させ兩者の競爭管理を試みるのか二途に付き當局も內々考慮を廻らして居る模樣である

漁村生產物保藏加工法等改善

經營及生產費等の輕減策

漁村の經濟匡救策として農林省では、漁村組合改造及び諸設備の擴充する豫定であるが、これと同時に經營組織の改造及び生產費節減の生產物保藏加工等の改善を行ふものである。即ち生產物保藏加工法の改善策として製造に關する設備の改善、貯水所、冷藏庫、簡易冷藏庫設備、乾燥設備、設備の改善、水產加工品の製造、水產品の品質改良及新規製品の製造、肥料に供せらるる水產物の食品化及び廢物利用に關する施設を施行し生產の合理化等による、次に生產費節約の經營費の節減として經營用品の共同購入、共同生產の促進、即ち共同施設、漁業に關する共同施設事業の完全、漁網漁具、副漁具の改良普及節減、勞力利用の合理化及經營組織の改善等に力を注ぐ豫定である

科學の世界　NO.6

ネオンサインのこと

―中研―硅　溪子

空氣は四容積の窒素と一容積の酸素から出來てゐると云ふのは大體の話で窒素と酸素の外に多少の水分と炭酸があり其他に約百分の一程度の不活潑な瓦斯がある

▽―△

この譯の分らない空氣中の成分が存在することは今から百五十年前に既に英國の化學者カヴェンデイシの認めた所であるが其實物を掴へ得たのはそれから百餘年の後である、即ちラムゼーとレーレー卿とが此不活性物質を非常な寒氣を用ゐて空氣から取り離しそれを分溜して終にアルゴン、ネオン、クリプトン、クセノン及びヘリウムなる五つの元素を發見したのであつた

▽―△

此發見は物理學及化學の上では非常な大發見にはちがひなかつたが何しろ之等のガスはアルゴンは空氣の約千分の九位あるが其他の連中は非常にすくなくネオンは空氣の百萬分の十八に過ぎずヘリウムの如きは百萬分の五位のものだから之等が果して實社會の役に立つものだらうかどうかと云ふことに就ては當時殆ど誰もが考へ及ばなかつた

▽―△

所が先づ航空船の發達とそれから天然ガスの或者にヘリウムが百分の三以上も含んでゐるものが發見されたので飛行船をヘリウムで飛ばす事が先づ考へ出され次いで電球の中にアルゴンを入れて燭力をます事が發明されて之等のガスは學術的興味から實用的興味へ移さるるに至つた、其中に空氣を液化し液化した空氣を分溜する技術上の發達が他の稀ガスを比較的廉價に製造し得るに至り終にネオンを電球に入れると一種特別の光りを出し電力消費は甚だ少さいといふことが發見され其方面に一つの新らしい用途が拓かれたのである

▽―△

此ネオンランプを廣告用に使用した嚆矢は一九一一年のことで何しろ電力はいらず普通の電球なら點々でかかれる廣告文字が線の線で容易に現はされるし其色もネオン特有の赤色のみならず之に水銀蒸氣をまぜれば美しき靑色となり又更にヘリウムを加へるか黃色のガラス管を使へば綠も出ると云ふので千變萬化の美しさを夜の街に提供する樣になつたのである

▽―△

今ではネオンガスは一つの工業生產品で酸素や窒素と同樣にシリンダーにつめられて商品として取扱はれつつあるもので此次はクリプトンやクセノンを使用の途が拓かれることであらう

寫眞　（上）は臺南州務所製のモダン組立住宅（下）パイプ應用のモダン室內セツト

農業專門學校に移植民科を特設

補助費を增額して

時世の要求に資する

文部省では今後に於ける移植民教育の充實を圖らんがために我が植民地は勿論、遠くブラジル、南洋滿洲などの教育を刷新する目的から高等農林、高等蠶絲、高等の植民教育施設を明年度から實施すべく計畫を進めてゐる、從來は海外發展に資する學科を設置してゐる學校に對し三萬五千圓づつ移民教育奬勵費として國庫から補助をしてゐたが明年度からは九萬圓の豫算を以て適當と認めたる各種農業專門學校に植民に關する教育を施し、中學校若くは農業學校の卒業者を入學せしめ、海外發展の素養をつけるものであると、なほ中學校の卒業者には農業に適する技術と體力とを與ひ、難苦に堪へるだけの信念を授けんとするもので一方來年度にはこれ等の教育に當る教員のために植民教育講習會をも開催する豫定である、而して移植民教育施設を漸次擴大して海外に於ける子弟の實務教育にまで普及する意向を示してゐる

肥料價の

低落望み無し

硫安その他肥料が暴騰を演じ、農林省からは硫安業者に對し暴騰抑制策を發する迄に至つたが、此の硫安暴騰は爲替低落による輸入硫安の不振擇と各社の手持薄、配給組合新設によるもので、その他肥料も右の如き理由により、又一部インフレーシヨン政策が漸次實現化されつつある事とも見られるが、或は此の肥料暴騰は一時的現象とは考へられない狀勢を示してゐる、而し經濟界は現實に支配されるので、賣手側が優勢であれば安價に購買出來るのであるから、いよいよ消費者の聯絡の急を要するものである、一面此の肥料暴騰が組合充實促進を來すものとも觀測されてゐる

大稻埕茶況

烏龍、包種共不味

前回に比し一、二圓方低落

大稻埕茶共同販賣所調査による大稻埕に於ける最近の茶況は烏龍茶では貿易筋の取引に活氣なく依然見送り商狀で閑散であるが市場には相當の在庫品があつて荷主はどちらかと云へば本十一月中に相當の取引が行はれるものと見做し樂觀態度で比較的冷靜である、然し茶期は最早終局に近付いて居り、今後の取引は大殆望み難く相場の好轉も亦期待薄と觀られて居るやうである包種に於ては粗製茶の取引殆どなく、加香用秧花の出廻りも殆ど終了した模樣であるから大部一段落を告げた形であるが茶商側では未だ閉店せず手持品の輸出積出をしつつあるから十一月中は尚若干の粗製茶の輸出は必要であらうが大部の買込は見込なきものと見られて居る、次に相場は烏龍、包種共に需要薄のため氣配緩くヂリ安步調を辿り前週に比し一二圓方低落して居る、尙十九日現在の相場を示せば左の如くである

△粗製烏龍茶

品種	上茶	中茶	下茶
火藥種	二四圓	一四圓	一一圓
青心種	二四	一四	一一
黃柑種	一七	一一	一〇
時茶種	一二	一〇	九

▲粗製包種茶

品種	上茶	中茶	下茶
大葉種	二五圓	一六圓	一一圓
青心種	二五	一六	一一
黃柑種	一七	一四	一〇
時茶種	一三	一一	九

過燐酸

市價統制計畫

各肥料一せいに暴騰を來し硫肥、過燐酸だけは當業者の步調揃はず各地に安値物も現はれて、依然低迷の狀態にあるが、先般關東過燐酸當業者のみの會で協議會を開催、硫安配給組合に倣つて過燐酸の市價統制を申し合せた、最近各社共手持品の減少せる折柄爲替安より燐礦石輸入採算點が高まつたので、其他肥料の暴騰と步調を共にすべく差し當り十九・五%七貫五百匁叺工場渡し現物一圓十錢、十二月渡一圓十二錢、一月渡一圓十五錢、二月渡一圓十七錢、三月渡一圓十九錢と決定した、此の如く當業者の市況硬化努力により、漸次強調を豫想されてゐる

飼料價昂騰の際

諸飼料の價値調

甘藷蔓は特に代用品に好調

家畜の飼料價の昂騰で、畜產業者の痛感となつてゐるが、一方では同飼料價額も低落するの狀態で、大打擊である。此の際飼料にも何か代用品を求むべきであるが、牛、馬、豚、羊、鷄等の飼料として、甘藷蔓の副產品たる事が認められてゐる。今その成分內可消化榮養分を示すと

成分	生蔓	乾蔓
乾物量	一一、五〇	八七、五〇
粗蛋白	〇、六〇	四、六〇
粗脂肪	〇、二〇	一、七〇
可溶無窒素物	三、〇〇	二三、〇〇
粗纖維	一、九〇	一四、四〇
合計	五、七〇	四三、七〇
澱粉價	四、八〇	二九、六〇

此可消化養成分合計を他飼料と比較すると、次の如くである

飼料	榮養成分	飼料價
オーチヤード	一七、〇五	一二、八二
ルーサン	一一、七一	九、五五
野草（乾）	五〇、七一	三五、九一
燕麥	六、四〇	四、六〇
エンシレージ	一一、一〇	八、八〇
玉蜀黍	七一、八九	七六、一六
米糠	七二、一五	八四、五六
生甘藷蔓	五、七〇	四、八〇
乾甘藷蔓	四三、七〇	二九、六〇

此の如く飼料價の多い事が分つたが、之を給與するには牛、羊には甘藷蔓エンシレーヂとし、馬、豚、家鷄は根塊、更には生甘藷に日乾藷を與ふるを良しとされてゐる

高雄州下

甘蔗作付

並に收穫見込

高雄州下に於ける本年度甘蔗作付並に收穫見込高は作付面積一萬六千百四十四甲、收穫見込高十七億六千七百八十七萬七千四百十九斤に上り其の內譯は

工場別	作付面積（甲）	收穫見込高（斤）
阿緱	五、五三二	五六二、八〇〇、〇〇〇
東港	一、八六六	一九二、二〇〇、〇〇〇
旗尾	一、六五〇	二二六、四〇〇、〇〇〇
橋仔頭	二、七〇四	三五八、六五一、〇〇〇
後壁林	一、五七〇	二五六、五〇〇、〇〇〇
恒春	六〇三	三六、二〇〇、〇〇〇
新興	一、一四〇	一三〇、八〇八、九二〇
改良糖廍	八六	一〇、四九六、〇二三

で舊式糖廍は二一四甲一五、三一一、八七七斤である、而して甘蔗苗見込みは二、八一三甲二一九、六〇九、五三八斤である

臺南州農事試驗所の

棉花生育の狀況

成績は非常に良い

臺南州立農事試驗場に於ては棉作の試驗を實施するに先だち本島に於ける過去の

栽培方法をたづぬると共に他國內外の主要棉作地の栽培法を充分研究し棉作栽培上重要なる播種期に對しては臺南州の氣象狀態に於ては生育期を雨期に收穫期を乾燥期に仕向けるを以て良法ならずやと考察し試驗開始年即ち昨年度より七月上旬に播種栽培した所試驗の豫想通り十月上旬より乾燥期に入つて收穫を初める事が出來且つ病蟲害及風雨の害も少なく良好なる成績を收め得たる事が出來たのである、本年は更に北米合衆國印度及內地其他より蒐集せる多數の種類及び品種を加へ州下に適する

優良種を選出せんがため品種試驗を施行してをるが該試驗は同じく七月上旬に播種栽培したるに其の生育狀態は頗る良好であつて七月末より八月中へ掛けて數回の暴風雨があつたにも拘らず其被害の如きは殆ど云ふに足らずして良好なる生育を續け大部分の品種は十月に入つて收穫を始め目下盛んに收穫中である品種に依つて成績は勿論差異のある棉は本月一杯掛くも來月中には收穫を終はることと出來る豫定であると云ふ、尙本年は臺南州下に於ける棉の

播種適期を一層確かめんがために三月から十月まで每月一回月の上旬に播種栽培をしたのであるが其の生育狀況を見るのに暴風雨との關係は播種期と全生育期間の長短等の諸點を取り入れて考察するときは矢張り品種に依つて多少の相違はあるがやはり六、七、八月頃を適期とする樣である但し三月より八月迄に播種したものは何れも良好なる生育をなすも九月十月に播種したものは生育期が乾燥期に該當するから生育に良くないとの事である、尚右の試驗の結果より臺南州下の大部分は灌溉水の利用に依つて行ひ人工灌水は全然之れを行はない、此他棉の將來に於ける栽培地問題に資せんがために試驗場に於て甘蔗に對する棉の

間作方法を新たに考案し本年より甘蔗の間作として棉を栽培したところ之れ又生育良好であつて棉は目下收穫の大半を了し而も甘蔗の發育には影響が少ない樣に見受けられ本試驗に對しては多大の期待がかけられてをる、棉花栽培に於て生產費問題から觀て忌避する事の出來ない實棉から種子を除去する繰綿の方法に對しては試驗場では內地から足踏式繰綿機を取寄せ目下試驗中であるが其の成績の良好で棉花栽培上重要なる

繰綿問題に對しても先づ大體に於て解決し得られたと云ふて差支なからう、因みに棉花栽培研究のための見學者は州の內外よりあつて其の數は少くないと云ふ事である

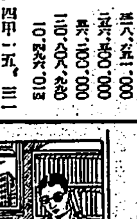
月經
月やく滯り
御心配の御婦人方よ！
醫學博士大井[illegible]先生外各病院が御試用有効御証明
最新強力通經劑
サンガー
本舖 京都市山の內[illegible]

感冒に トラ[illegible]

戸板裁縫學校
生徒募集
●高等師範科
●中等教員養成科
●選拔方法
特典 高等師範科……中等教員養成科……
東京芝區三田 電話三田

東京・蒲田
日本自動車學校

菓子自動販賣機新品御紹介
電機式エレベーター付
電氣式飛行機
ケーキグレーン起重機
最新式流行自動販賣機
秋田竹二郎商店

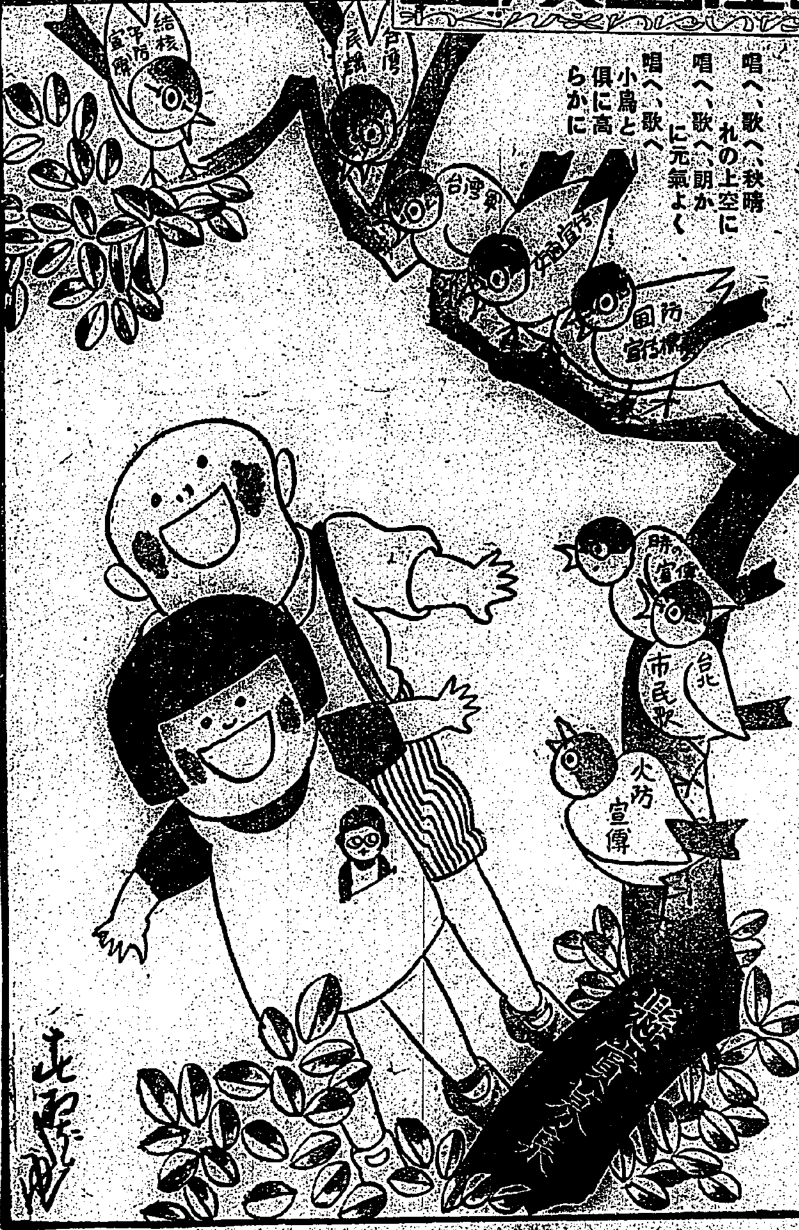


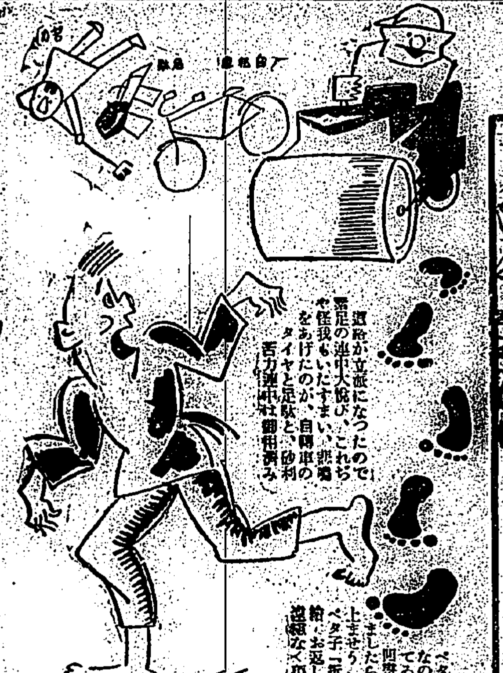
製圖
個人通信教授
實地的指導

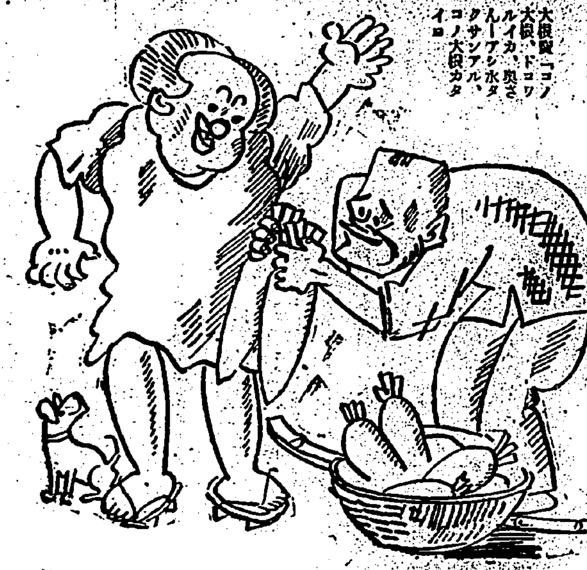
腸の病に
慢性の胃腸病で永年の間種々養生せども一向捗々しくないときにダイモールをお勸めします。
急性の腸カタールで腹痛・下痢の場合には實に頓座的効果を現わします。
其他チフス・赤痢の豫防に、腹部雷鳴の治療に、水あたり、食あたりの常備として是非ダイモールを!!!
ダイモール
株式會社鳥居商店

臺日漫畫

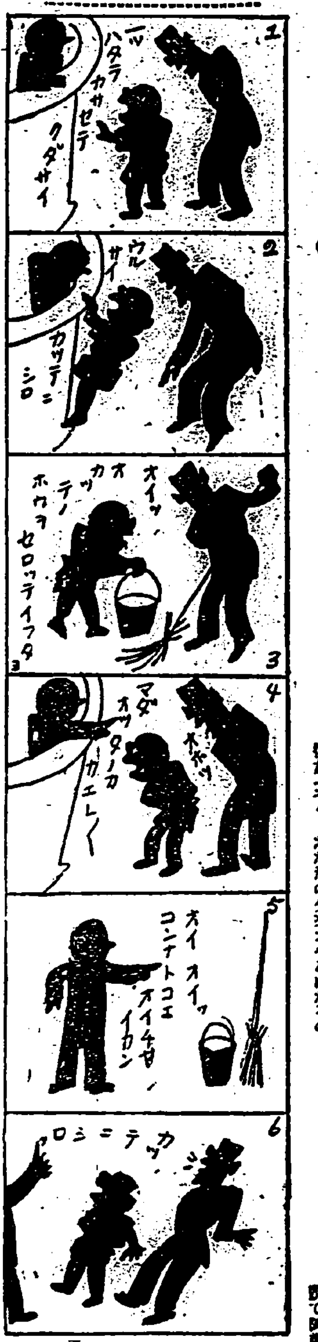
第二十卷五百三十九號


唱へ、歌へ、秋晴れの上空に
唱へ、歌へ、朗かに元氣よく
唱へ、歌へ
小鳥と倶に高らかに
結核予防宣傳
國防宣傳
時の宣傳
台北市民歌
火防宣傳

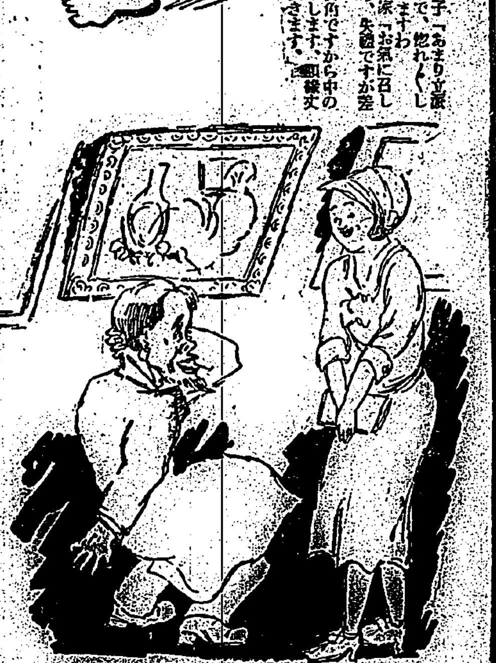

道路が立派になつたので素足の連中大悅び、これぢや怪我もいたすまい、悲鳴をあげたのが、自轉車のタイヤと足袋と、砂利苦力連中は御用濟み

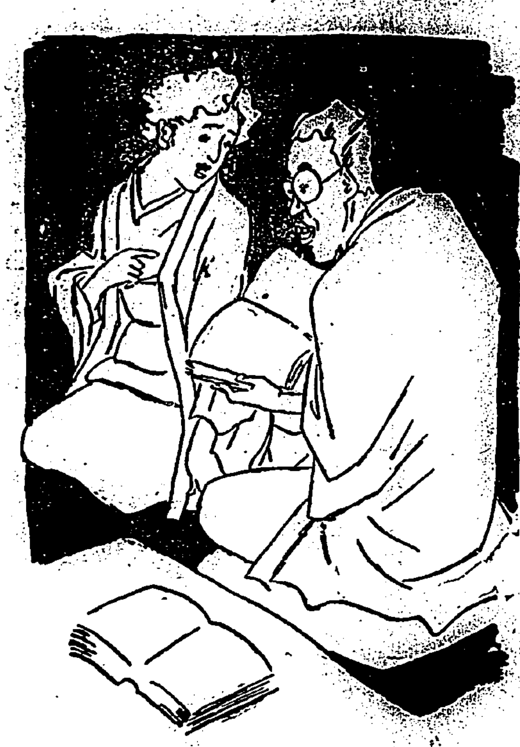

大根屋「コノ大根、ドコワルイカ、奥さん――アシ水タクサンアル、コノ大根カタイヨ」

圖さんと角さん


ハタラカセテクダサイ
ウルサイ
カツテニシロ
オイッ
オカッテノホウヲセロッテイフタ
マダオワッタカ
カエレ〱
オイ　オイッ
コンナトコエ
オイチヤイカン
カッテニシロ

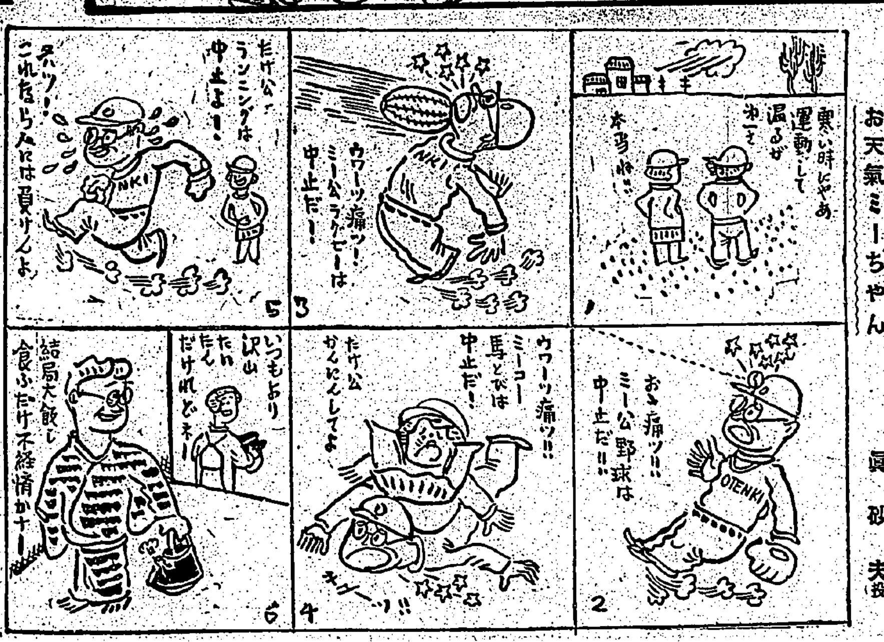
ペタ子「あまり立派なので、惚れ〲してるますわ」阿世床「お氣に召しましたら、失敬ですが差上ませう」ペタ子「折角ですから中の繪、お返しします。額縁丈遠慮なく頂きます」

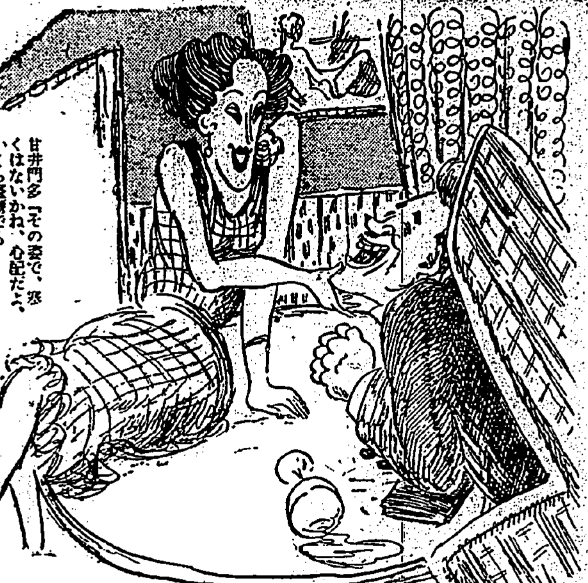



彼氏「昨年の家計簿をみると、大分の贅澤ぢや、今年は年頭より支出は出來ないよ、不景氣だからナ」彼女「そう、あなたの分丈おやめになるの…？」

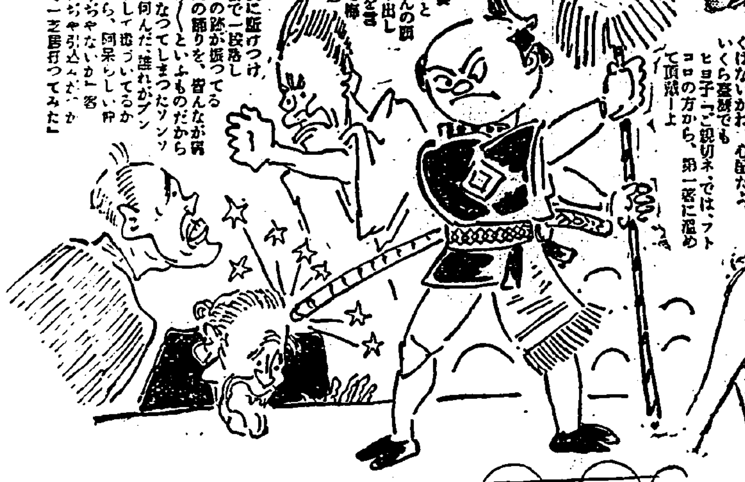
お天氣ミーちゃん

眞砂夫（投）


寒い時にやあ運動して温るが一番
本当ね
おゝ痛ッ!! ミー公野球は中止だ!!
OTENKI
ウワーツ痛ッ! ミー公ラグビーは中止だ!
ウワーツ痛ッ!! ミーコー馬とびは中止だ!
たけ公かんにんしてよ
キュ――ッ!!
たけ公ランニングは中止よ!
ヱヘッ! これならんには負けんよ
いつもより沢山たべたいだけ肌どネ
結局大飯し食ふだけ不経済かナー


甘井門多「その姿で、恐くはないかね、心配だよ、いくら窓際でも」ヒヨ子「ご親切ネ、では、フトコロの方から、第一窓に溜めて頂戴ーよ」

臺北検番演藝會當夜一花香さんが「大原女」を踊る最中、奴に扮して花道で見得を切る拍子に、刀のコジリで見物中の婆さんの頭にコツンと突き當てた、婆さんの頭からは、血が滲み出した、傍の客が文句を言ひ出した、そこで梅本の親爺、平身低頭で陳謝、婆さんは醫院に駈けつけ應急手當で一段落したが、その跡が振つてる　婆「折角の踊りを、皆んなが尻へ行け〱といふものだから半分見損なつてしまつたソンソン」梅本「何んだ、誰れがプンプン憤慨しているかと思つたら、阿呆らしい仲間の沖中ぢやないか」客「俺もあれぢや引込みがつかないので一芝居打つてみた」



軍匪三千混合而至、

攻我武裝移民移住地

守備出動敵五百全滅

十八日哈爾賓聯合電。三千軍匪 混合敵。欲攻我最初移民團之移住地加茂區斯從東方約七里地點進擊而來。我守備隊。十七日午前二時襲擊之。使五百名全滅。後殘部隊潰走。鹵獲山砲重機關銃其他武器甚多。我軍損害戰死八名。重輕傷二十五名。

意見書提出事務局

松岡全權急訪卓氏

十八日壽府聯合電。帝國政府意見書。十八日正午。提出於事務局。此乃松岡全權。自巴里携來者。最後一處訂正請訓。本省訓電。今朝亦抵壽府。卽照此作最後修正。提出於事務局。又松岡全權。不暇解旅裝卽訪卓問陀氏。

訪英外相

議日華問題

各全權大活動

十八日壽府聯合電。十八日朝松岡。長岡兩全權抵當地。午前十一時半。訪事務總長卓問陀氏。敘談三十分而去。午後三時半。更訪英外相蔡文氏。晤談一時餘。會議內容甚祕。乃關日華問題。松岡全權及長岡。松平。佐藤全權等。又與各國代表折衝。

學良來漢

晤徐永昌氏

張學良在杭州遊覽中。十六日午後二時半。自杭州來漢。與山西省主席徐永昌氏會談。同夜與蔣介石氏會見。相共晚餐。十七日發歸平。

本週茶況

粗茶短消

市價益跌下

大稻埕最近茶市。據臺灣茶共同販賣所。于十九日調査。爲本週茶況。烏龍茶洋行採買無活氣。依然爲觀望商況。市場尙有相當存貨。而貨主以爲本月中。尙須採買。故殊樂觀態度。然時已屆茶期終局以後難望大宗採買。而價格亦難期有好轉。包種茶粗茶買賣殆無。且黃香料花。出貨亦見終了。大體似見一段落。椎茶館尙未歇業。將存貨陸續配出。故于本月中。豫料必須補充採買若干粗茶。第大宗出貨已無望。市價烏龍包種。皆因需要猶少。益形趨下。跌落一二圓。是日市價如次。粗製烏龍茶大葉烏龍種。上二十四圓中十四圓。下十一圓。青心種上二十四圓。中十四圓。下十一圓。黃柑種上十七圓。中十一圓。下十圓。時茶種上十二圓。中十圓。下九圓。又粗製包種茶大葉烏龍種上二十五圓。中十六圓。下十一圓。青心種上二十五圓。中十六圓。下十一圓。黃柑種上十七圓。中十四圓。下十圓。時茶種上十三圓。中十一圓。下九圓。

無腔笛

四川軍閥私鬪。生民塗炭之中。有謀劉湘及楊森兩巨頭之迷信者。言湘邊有一左道之人。極受湘之崇拜。合軍稱之爲劉老師。於未與文輝構釁以前。卽築壇用符咒。盛練神兵。又喜扶乩。每扶必請張三豐。呂純陽臨壇。吟詩寫字。鬧個不了。幕下有王子尙者。信仰猶篤。所藏神人墨跡甚多。一次以丈餘長五六尺闊之大宣紙。求神人書。半日而成。滿紙靈氣淋漓。王氏以爲神品。珍如拱璧。命人送至北平裝裱。表工亦費五六百金。現寓縣公園中五步一亭。十步一廟。均係王子請所規畫。而萬縣名勝如西山太白崖等處。亦不少神人墨跡。其置諸屏障之間者。使人觀而失笑。楊森現爲廣安之二十軍々長。楊最近。大作破除迷信舉動。其戍區廣安。岳池鄰縣。蓬安營山五縣。禁止賭卜星相營業。寶香燭之商店。須按月上（迷信捐）人民有禳災祈福者。亦須先領得許可證。並納捐爲。但楊却極迷信風水。當十七年冬。劉楊之戰。楊一蹶不振。有人向其進言。謂係祖墳不利。遷葬爲宜。楊深信之。乃覓堪輿家二十餘人在廣安岳池各縣覓地。辭妥後卽遷葬竝求其名士爲作墓表。某名士語之曰「我平生最恨說風水。君如爲風水而遷葬者。我則無時執筆矣」。楊曰。「非爲風水」某名士乃爲撰文。終於衛託風水之說。據云。此文仍得銹諸萃道。而本年爲歷元旦楊之姨太太爲邦璵由廣安來重慶生產。在合川下游某處汽船沈沒。壽亦溺斃運柩回廣安後。楊痛哭數日。除開慶大追悼會外。竝延大批和尙道士在家做（道場）十餘日之久。是故有論惜劉楊部下。無一如魏延之快男兒。用翻倒七星燈手段。以破除川省迷漫之迷信也。又劉文輝近爲平和願電於劉湘。匪敍不宜爲出家族戰。斗米尺寸。煮豆燃萁。以貽地下先塋之痛。其措詞其懇切云

青年記念日

令旨奉讀

臺北市聯合青年團。于來二十二日。適逢青年記念日。爰于是日午後六時半假樺山小學校講堂。舉行青年之夕。先行令旨奉讀式。次臺灣步兵第一聯隊陸軍步兵中尉西村茂氏講演。最後有各團餘興。

高雄州下產大糯種

品質良好市場歡迎

州當局將極力獎勵

高雄州下之糯。大體爲大糯及糯卵兩種。其中大糯因品質良好。近來頗受市場歡迎。州當局極力獎勵栽培。于本年晚季。耕作面積三千五十五甲。就中鳳山郡一千四百二十四甲占全體約半數。其餘爲岡山。高雄。潮州。屏東等處。其產額三萬二三千石較之昨年同期之耕作面積千八百二十二甲。略達倍數。顧大糯價格。比近日蓬萊米。既上六七十錢。于農家經濟。亦有好影響以後擬爲益加獎勵栽培。又明年晚季。大糯耕作。料更加躍進。約達五千甲云

花蓮港廳

開鑿關山越路

計約七里

花蓮港廳時務課。依關山越道路搜索隊調査。業已決定開鑿。該廳下之分。自太魯閣峽加籾巴與。經合歡山東峰。至同山鞍部接臺中州路線。計約七里途中按道三駐在所。又加籾巴與上頂。多松梅樹。爲一大高原。該道路竣功後。得展望大霸尖山。邪祿山。著萊山等峻峰。於是太魯閣景色。更添一層雄大。而該道路工事三分二。頗難于作業云。

新竹青團大會行事

廿二三兩日在新竹公園

新竹州來二十二及二十三兩日。假新竹公園開州下青年團大會。施行集團訓練。行事及日程如左。二十二日午後二時。到公園齊集。同二時半起。奉讀令旨併優良青年團助成式。四時結天幕。開始炊爨。五時半晚餐。六時半開始營火。九時半營火告終。十時就寢。二十三日自上午四時半起床洗面。同五時炊爨。六時樹旗操練。六時半起朝餉。七時二十分。參詣新竹神社。八時四十分撤去。操作十時散隊

團數及人數

附記新竹州下青年團併團員人數。據最近統計。卽竹市青年團一。團員三十新竹郡八團。人員四十。中壢郡六團。人員三十。桃園郡十團。人員五十。大溪郡七團。人員三十五。竹東郡十二團。人員六十。竹南郡十一團。人員五十五。苗栗郡十一團。人員五十五。大湖郡五團。人員二十五。計七十一團。團員總人數。三百八十名云。

高州青團

聯合結團式

參加五百名

高雄州聯合青年團結團式訂來二十二日。爲令旨御下賜紀念日。午前十時。於高雄州青年會館前廣場舉行。推野口知事爲總裁。小林內務部長爲團長。式順如下。一、團旗揭揚。二、奉讀令旨。三、歌令旨奉答歌。四、報告經過。五、團長敍禮。六、總裁訓辭。七、宣誓。八、臨席官訓辭。九、來賓祝辭。十、合歌高雄州青年團歌。十一、遙拜宮城。十二、由總裁檢閱。撮影紀念。植紀念樹。續舉優良青年團表彰式及文村青年團事業獎勵金傳達式是日參加團體。卽各郡聯合青年團長及幹部。各青年團長同幹部。高雄市附近青年團員等五百名云。

沙鹿烈于境。甲妻受鬼恐。時怯之村民。問之多變色。都鬧鬼化粧。自皆好鬼格。徘徊線路前。甲見用石擲。鬼隨其後歸。甲妻被脅迫。向婦心而揚自左而右側。婦逃從之行。國々然離乎。坐在線路上。幸夫急援栗。強制鬼之眠。相互協力。火車恢復。不死僅頃刻（姑妄言之）庄長新任。庄民多數。爲開歡迎會。而被選之時。則招待少數。有合理乎。又披露宴費用。是開庄費。抑庄長自己支出。並新指派大方各位（二村民）謝入縱午內。週瑕與員山子來巡查。受檢束。後用電話照會。始放余間家也（晦庵）

新營戲園

廿七日入札

既報新營郡新營庄戲園新築許可。日前株主總會。決訂來二十七日午前十時起。在實地說明後。於新營自動車合資會社。陳朝清處。附與包辦人競爭入札。希望者可向同人閱覽圖面。及設計仕樣書云。

南投

凸柑移出

南投凸柑。自採取以來。每期船必有六七千斤之移出。如去十八日。有天津之茲寶庭青果商業組合。特派西山常務理事來到名間。鑑定品質。立時約定每一期船。訂購五十籠而去

人事異動

新任南投水利組合長新美三郎氏。去十八日挨拶赴任。去月下旬。赴內地視察社會事業之南投街役場助役林澄君。去十八日歸任。南投郡警察課高等係角田猛君。去十七日陞警部補。調往東勢郡任監視員監督南投郡戶口係三品政之君。調赴北斗。草屯分室久我宰雄君陞巡査部長。調勤竹山。

財務監査

臺中州稅務課長。帶隨員。去十八日到南投郡。監查會計係主管之歲入關係書類。翌日一行赴竹山。

會事

▲來二十三日午前九時。彰化高女。開秋季體育運動會外。校內陳列成績品等。

▲岡山郡岡山小學校。擬來二十三日午前八時半。於同校庭開第一回運動會。第因見童數不多。是以擬招集各見童父兄及家族參加是會云。

▲屏東郡職員庭球會。定來二十三日。欲在鳳山郡役所後之球庭。與鳳山郡職員庭球會比試。

▲竹東郡下。各庄農事組合主催。召集殯野式耕犂所有者參加。開深耕競技會。赤柯山農事組合於十七日。南埔農事組合於十八日。上山農事組合。訂來二十一日開會。

▲新竹州。訂來二十二日之青年會大會。自下午二時半。在新竹公園。由內海知事。西村教育課長以下列席。對優良青年團之苑裡香山南埔三青年團。各授與助成金五十圓。舉青年團助成式。

淋病は斷じて不治ではない、ナイセルさへ服用すれば安全、最高速度に治淋の目的を達し得

唯一の治淋藥

淋疾は一度罹つたが最後激烈な苦痛を伴ふ急性が容易に執拗な慢性に移行するので、現代の進歩せる醫學界でも其の徹底的治療は至難とされ世間では不治の病と言ふ。治淋藥と稱し巷間に流布されてゐる藥を大別すると洗滌藥、注射藥、挿入藥、内服藥の四種になるが、洗滌藥、藥液注入は專門醫に於て始めて可能な事で素人が行へば病氣を治す所か却つて淋菌を深部へ追ひ込み攝護腺炎、膀胱加答兒、睪丸炎等を併發する。今日迄のありふれた内服藥は効めが頗る微温的で胃腸傷害の副作用を起し易い、それでは最も急速且つ安全に治療の目的を達し得る治淋藥が絶無かと言へば直ちに否と答へるに躊躇しない、何故ならば我々の体質に最も適合する南洋植物を主藥とし和漢藥の粋を蒐め數十年來の實驗によつて絶對安全、最高速度奏効の保證をつけられた治淋特効藥「ナイセル」が儼として存在してゐるからである。

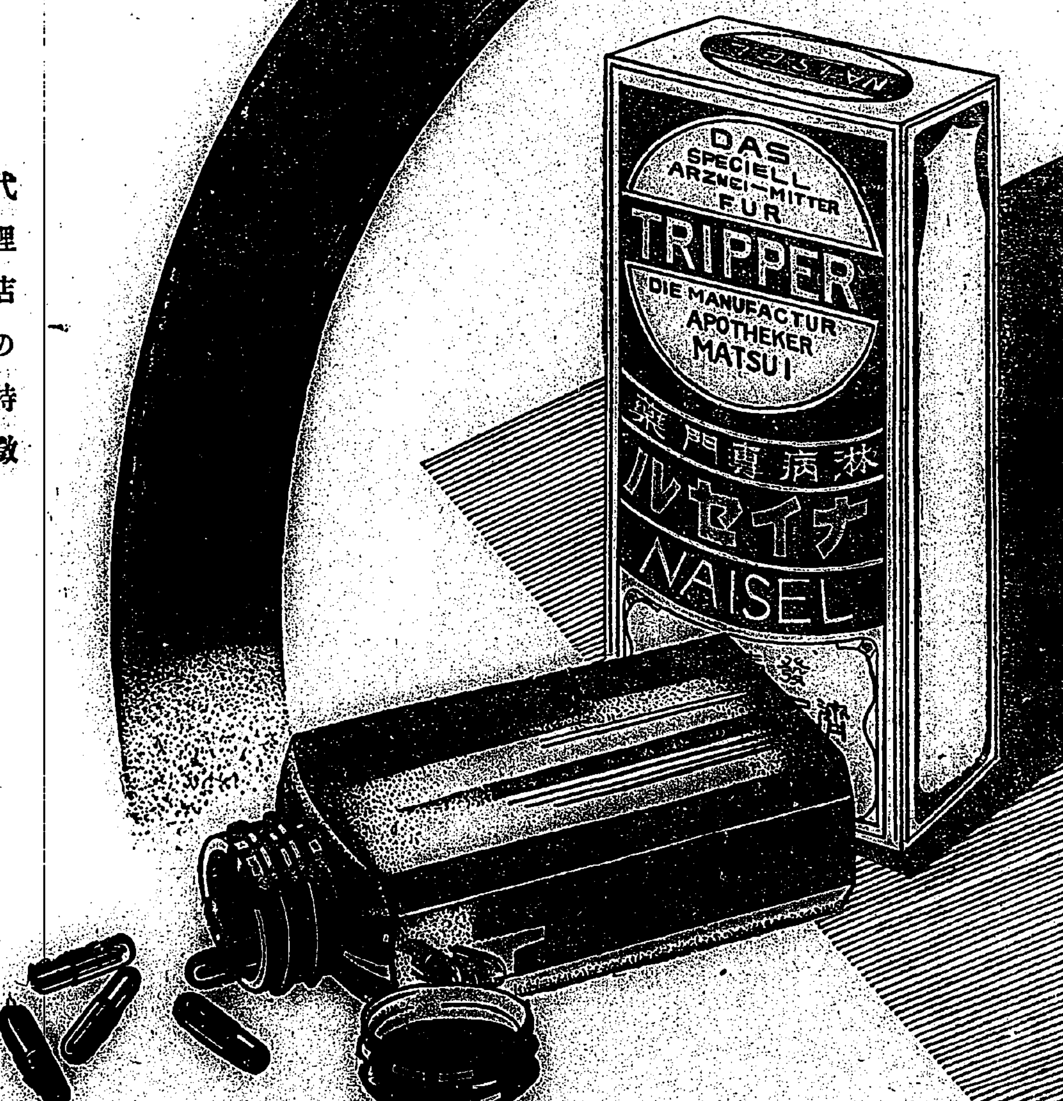
人助の爲に

本劑は元陸軍藥劑官松井先生の學術的研究藥にして門外不出であつたが、近來發賣されて居る多數の治淋藥が相當高價を貪りながら治淋の効果を擧げ得ないのに感じお氣の毒な淋病、消渴、膀胱加答兒患者に對する同情と本劑の名聲を聞き傳へ頒藥を受けたる人々が自ら体驗した結果其効果に一驚してかゝる理想的治淋藥は私しすべきでなく宜しく人助けの爲公開すべきものであるとの勸告により今回愈々公開の決心を固め全國に發賣することにしたのである。以上の如き發賣の動機を有する本劑のことであるから同種の他藥と比較して効果極めて著るしく藥價亦驚異的低廉であるのも當然である。

治淋最新藥

登錄商標

ナイセル



代理店の特徴

本劑の代理店は何れも他藥の如き營利一天張のものと異つてゐる。十數年來の慢性淋病に困り抜き東京の專門醫に數百圓の治療費を投じたるも何等の効果なく本劑に依りて始めて更生の喜びに接した

東京市下谷區入谷町四三一　幸田ミシン店主

醫者に見放された膀胱加答兒が「ナイセル」によつて快癒するに到り感激の余り特約店を引受けて同病に悩む人々を救ひたいと決心してゐられる

靜岡縣磐田郡笠井町萬屋　髙橋又作氏

等を始め何れも本劑の効果を体驗し自信を以て「ナイセル」の服用を勸められる人々が内地は勿論台灣、朝鮮、滿洲、樺太、北海道を通じ尠くなかれ其數千軒を超ゆるに至つた。此の事實は本劑の効果を最も雄辯に裏書するものである。他藥で効なき多くの人々に敢て自信を以てお奬めする所以である。

定價

三日半分	壹円
八日分	貳円
十三日分	参円
廿五日分	五円

各地有名藥店にあり

本舗

松井濟民堂製藥所

福岡縣直方市殿町

電話二四〇番　振替福岡六三五九番

今日の番組

J・F・A・K 十一月廿一日（月）

午前の部

【五・三〇】國際放送「國際聯盟會議に關する講演」ゼネバ國際聯盟ラヂオ・ナシオン局より中繼

【六・三〇】ラヂオ體操、今日のお天氣のお知らせ（臺北測候所發表）

【八・〇〇】全國氣象通報（東京）

【九・三〇】家庭百科問答△銅製の洗面器に油が浮きます△にんにくの臭さ

【一〇・一〇】家庭料理獻立△深皿、燒賣△小鉢、梨と蒲鉾の山葵和へ△小皿　里芋の田樂

午後の部

【一一・〇〇】日用品小賣値段（臺北市西門市場發表、臺南市西市場發表）

【一一・五九】正午の時報、氣象通報（臺北のみ）臺北測候所發表

【〇・一〇】放送局編輯ニュース

【〇・二〇】晝間娛樂時間（レコード演奏）ダンス・レコード　一、我が心の歌二、誰も私の邪魔をしない…カララ・トウルビロン・オーケストラ三、君知るやわがリズム四、ニイナ・ローサ…レネ・ルルウ・クリスペン・オーケストラ五、ウイーンのワルツと女六、姑を褒めよ…パウル・ゴドキン・オーケストラ七、思ひ出…ミクシャ・ラハマテフ・オーケストラ

【〇・三五】氣象通報（臺南のみ）

【〇・四〇】運動競技（野球）東京六大學野球リーグ戰[illegible]明治神宮外苑野球場より

【五・〇〇】子供の時間（大阪）名作物語「コーカサスの捕虜」（コドモのテキスト、第七ページ）豐岡佐一郎

【五・二〇】子供の新聞（東京）村岡花子

【五・二五】英語講座（東京）初等科　第二十六講…岡倉由三郎

【五・五五】カレント・トピックス（東京）ハロルド・パーマー

【六・〇〇】子供の時間（臺北のみ）童話「吉兵衛爺さん」高木金藏

【六・〇〇】子供の時間（臺南のみ）童話（幼年向）「桃太郎」東海林眞男

夜間の部

【六・三〇】産業ニュース（東京）

【七・〇〇】臺灣講古（臺北のみ）嶺南逸史　趙鴻蟠

【七・〇〇】臺灣音樂（臺南のみ）北管　五甯振、李石、同朝、三十三太保…金蓉園彩雲、伴奏郭福外五名

【七・三〇】落語（東京）（臺北のみ）「未定」三升家小勝

【七・三〇】小唄（臺南のみ）蓬萊丸、峯勇　一、浮氣どうし二、しのぶ戀路三、玉川四、むさし野五、そらほ

【八・〇〇】新日本音樂（東京）管絃組曲「東京組曲」（町田嘉章作曲）成和音樂會、指揮河合太郎

【八・三〇】義太夫…淨瑠璃北村三蝶、三味線竹本勝玉「攝州合邦辻」合邦內の段

【九・二〇】時報、氣象通報（臺北測候所發表）△翌日ニュース（臺北のみ）△放送局編輯ニュース（臺北のみ）△臺灣新報ニュース（臺南のみ）△公示並告知事項△明日のプログラム發表

新日本音樂

管絃組曲 東京組曲

（東京）—午後八時—

町田嘉章作曲

成和音樂會

指揮　河合太郎

尺八	安部　香山
同	中田　草山
同	隈　燦山
同	須田　令山
同	西村　晴山
胡弓	關野　玲章
ヴイオリン	飯沼　浩子
ヴイオラ	岡崎　誠雄
チエロ	兒玉　直照
トランペツト	玉井　忠雄
高音箏	松村　清留子
同	前田　美和子
低音箏	平井　佐和子
同	酒井　照子
同	根本　賀代子
十七絃	牧瀬　數江
同	末　定
高三絃	片野　定子
同	坂本　銀子
低三絃	手塚　雨子
同	宇塚　廣子
同	金井　花子

町田嘉章氏が、我が帝都大東京を新しき手法で組曲としたもので全樂章は四つに分れてゐる

ゼネバよりの非常時國際放送

國際聯盟會議に關聯したる講演

【前五・三〇】

今朝より十二月四日までの二週間毎朝五時三十分より六時までの三十分間、國際聯盟會議に關する講演が、ゼネバより放送される事になり、今日が其の第一日である。今次の聯盟總會は我國にとつて最も重大なる會議であり、我等國民の注意も深甚なるものがある際であり、誠に意義ある國際放送であらう

晝間娛樂時間

【午後零時二十分】（臺北）

ダンス・レコード

一、我が心の歌　パテ・ナタン映畫「ガルソ・ルダイ會社」主題歌で、スロー・フオクス・トロツト、演奏はカララ・アンド・ヒズ・トウルビロン・オーケストラ、中の獨唱はギルベール氏である

二、誰も私の邪魔をしない　これはジヤバで、演奏は前と同樣

三、君知るやわがリズム　レネ・ルルウ・アンド・ヒズ・クリスペン・オーケストラの演奏でフオクス・トロツト、映畫「ゾン・アルテツセ・ラムール」の主題歌

四、ニイナ・ローサ　これはオペレツタ「ニイナ・ローサ」の主題歌、フオクス・パラードで演奏は前と同じである

五、ウイーンのワルツと女　スロー・フオクス・トロツトでパウル・ゴドキン・ジヤズ・バンドの演奏、うたはソプラノがグレテ・フロイント、テナーがアルフレツド・シユトラウスである

六、姑を褒めよ　演奏は前と同じであるが、これはワルツである

七、思ひ出　ミクシャ・ラハマニノフ・ダンスオーケストラ演奏のタンゴである

小唄（臺南のみ）

【午後七時三十分】

蓬萊丸

峯勇

一、浮氣同士

浮氣同士がついからなつて、あてもないと四疊半、湯のたぎるよりおともなくアレ齒かしやんせ松の風

二、忍ぶ戀路

忍ぶ戀路は、さてはかなさよ、今度逢ふのが命がけ、よごす涙のおしろいも、その顏かくす無理な酒

三、玉川

玉川の、水にさらせし雪の肌、積もる口舌のそのうちも、とけし島田のもつれ髮、おもひ出さずにわすれずに、また來る春を待つぞえ

四、武藏野

武藏野の、桔梗かるかや女郎花まれく亂花に、うかうかと、月も心で、しなさだめ、いづれにやどらん、露の上

五、空ほのくらき

空ほのくらき、東雲に、木の間がくれの、ほととぎす、聲のほつれをかき上げて、袖のしづくか、しづくが露か、濡れて嬉しき朝の雨

落語（東京）

【午後七時三十分】（臺北のみ）

▼未定　三升家小勝

今の落語界の元老株である小勝師のあか拔けのした洒脫な落語で

義太夫（臺北）

【午後八時三十分】

攝州合邦辻

（合邦內の段）

淨瑠璃　北村三蝶

三味線　竹本勝玉

此の義太夫は謠曲の弱法師から出たものである、御家騷動であつてしかも夢幻劇である、弱法師の作者は結城元雄であるが淨瑠璃の出來たのは安永二年二月で作者は菅專助、若竹笛躬の二人、全部上下二段になつてゐるが合邦內の段はその內下の段である

—臺北—【午後六時より】

童話 吉兵衛爺さん

高木金藏

龍山公學校の高木先生のお話です

十月二十八日、建功神社のお祭日太鼓はドンドンなつてゐました。降り續いた雨も今日は朝から晴れて空には花火が鳴き町の辻々には祭禮の旗が秋の風にひらめいてその下をワツショイワツショイおみこしをかついだ若い衆がねりまはつてゐました。夜のお祭りの町は又殊にもまして美しかつた、何萬といふ電燈が花のやうについて家の中には甘酒が出來てゐました

今年は豐年よい年だ蓬萊米を供へませう

內も外もたのしいうれしい今日のお祭りに、吉兵衛爺さんは一人入口に立つて泣いてゐました、皆さんこのおぢいさんはなぜこんなに悲しいのでせうか

臺南のみ……午後六時より

童話……（幼年向）

桃太郎

東海林眞男

東海林さんが先頃放送下さつた時は五六年のみな樣へのお話でしたがこんどは特に一年生やもつと小さい方々の爲めに話されます。お祭りの日にお父さんから買つて貰つた桃太郎の繪本を讀みながら眠つてしまつた太郎さんの夢です昭和の桃太郎はどんなことをし、でせうか

—大阪中繼—午後五時より

名作物語

コーカサスの捕虜

（子供のテキスト第七ページ）

豐岡佐一郎

ロシアの生んだ大文豪で又稀な大な思想家であるレオ・トルストイは、無數の名作傑作を殘しました「復活」「戰爭と平和」「アンナ・カレニナ」などは不朽の名作ですが、又子供の爲めにも澤山書かれました、今晩の「コーカサスの捕虜」はその中でも殊に美しい物語です。これはコーカサス[illegible]附のチリンといふ[illegible]な一將校と、韃靼人部落のヂナといふ十三になる可愛い娘のことを書いたものですが、今日は丁度トルストイ翁の亡くなられた記念の日に當るので、それに因んで全人類の大恩人である翁とその名作についてお話しされる

產業ニュース

【午後六時三十分】（東京）

カレント・トピックス（東京）

【午後五時五十五分】

◇…ハロルド・パーマー…◇

（英語のニュース）

臺灣音樂（臺南のみ）

【午後七時より】

▲北管　一、五甯振、二、李石、三、同朝、四、三十三太保…金蓉園彩雲、伴奏郭福外五名

英語講座

【午後五時二十五分】（東京）

▼初等科

—第二十六講—

岡倉由三郎

臺灣講古（臺北のみ）

【午後七時より】

▼嶺南逸史

趙鴻蟠

家庭百科問答

【午前九時三十分】（臺北）

▲銅製の洗面器に油が浮きます

▲にんにくとその臭さ

家庭料理獻立

【午前十時十分】（臺北）

高良[illegible]

▲深皿、燒賣（シユウマイ）豚ロース肉二〇〇瓦、筍小二本、芝海老三十尾、靑豆〇・一八立（一合）卵四個、スープ〇・四五立（二合五勺）ラード、酒大匙三杯、葱一本、砂糖中匙一杯、鹽、片栗粉、古根生姜一個

▲小鉢、梨と蒲鉾の山葵和へ　中板蒲鉾一本、梨一個、大山葵一本、卵一個砂糖大匙半杯、鹽少々

▲小皿、里芋の田樂　里芋三十個、柚子一個、白味噌一二〇瓦、卵一個、煮出汁、砂糖、醬油

本島民に「徴兵税」を課せ

臺北　吉田靜堂（寄）

昨今

徴兵税の

設定を論議さるるに至つた事は最も公平なる而して當を得たる新税として我が意を得たる近來の快ニュースであつたが時期の關係でか議會に提出さるるに至らず、有耶無耶の裡に終つたものの必ずや近き將來に於て實現化さるる運命下にある事だけは確かである。徴兵税設定の論議さるるに至つた主要原因が思想惡化防止が主因であるなどと臆測に論斷するには早急であらうとも昨今の思想險惡甚だしき今日、此の血税を中產階級以下の子弟が主として此に服し

富豪子弟

が全然免役性を帶び、安全地帶に突如たる不公平極まる事情に識者の眼が注がれたる結果であると云ひ得る次第である。日本帝國臣民は貧富の別なく、憲法によつて等しく平等の權利を享有し義務を有するに拘らず、複雜なる社會現象は終に此の平等の制定も破壞するに至つたが爲めに憲法制定當時の政治家の夢想だにせざりし徴兵税の如き新税の論議さるるに至つたもので法律が民度風習に

適應して

改革さるる必要のある以上、該税の如きは實に當を得たるものと言はねばならぬと做する一人である。上述の內地に於ける現象を前提として本論に入る事とする。畏くも明治大帝の大御心は臺灣の新附民に對しても本國民と平等に一視同仁の御仁政下におかせられたがために、生計に安定を得たる二百五十七萬人（明治二十九年調べ）の本島人口は昭和五年度に於て遂に四百三十一萬人に達し入つては歷代總督の偉大なる保護下に生活し享樂し出ては

三大強國

の一人として世界に誇るに至つたもので之を世界各植民地の歷史に比較して見るに、未だ其の類例を見ざる一大安樂郷が實現されているのである。臺灣は完全に統治された、一面を國の誇張として自ずからも充分に誇せられた、此の新營人は世界殖民史中の一異彩として大に自負する所であると共に、更に今後散步を進めて發展開發さるべき點をも期待する一人であつて、此が實現は

內臺人の

區別なく一致協從來に增したる提携助力の必要なる事も茲に切言しておく。唯此處に一の問題がある。其れは本島居住民として有する即ち國民としての權利義務の享有の問題である。臺灣總督府は平等に無差取扱ひている、納税についても公務に附いても假官に附いても何等共通に差異を認めない、されば今や年々高等教育を受けたる本島人にして高等官として進出する者の續出した事は實に彼等の爲め慶賀に堪へぬ所である。然し國民として自負すべき大元帥陛下の股肱として

名譽ある

軍人として立つべき兵役の義務に就いてのみ內地人は此に服するの義務を有するに反し本島人は免役である、本島人の文化的進步は年を逐うて增大して來てゐる、而して官憲の保護援助によつて就學兒童は逐年增加するのみならず、今や公學校に本島人として學ぶを欲せざる中流以上の子女は小學校に入つて共學を爲し內地人子女と同樣の教育を受けてゐる。今此の男子に付いて觀察するに小學校より中學校に高等專門と

上級學校

に籍を列べて共學する間は何等共通に相違點を發見せずとも內地人子弟の適齡に達したる者は兵役の義務に服するに反し、本島人子弟に之なきが爲め愈々之からと云ふ男子として最も大切なる成長期に達して、初めて共通に容易ならざるハンデキヤツプが渉くのである。過去は問はず、將來に於ても一般人が官界のみは內地人の優越的地位を確保し得るものと云はるる此の唯一の官界に於てすら早晩內地人子弟は兵役の關係上本島人の下風に立つべく

因果づけ

られてゐる事を忘れてはならぬ。絕大なる保護下に在る本島人として權利には內地人と平等に享有しながら、一方男子として服すべき兵役の義務を免ぜられてゐる一事は、內地人子弟に云はしむれば誠に不公平極まる取扱ひであつて、今や世界列國の一として東洋の覇者として世界なる軍人に守護されたる本島人は實に世界に比なき幸福なる國民であつて、又臺灣人であるが爲めに彼等臺灣人には臺灣の天地は彼等には

人類創生

以來人間の求めて得ざりしユートピアでなくて何であらう、と云ひ得る。國家の爲め政策上新附の民に兵役に服さしむるを不可とするならば帝國民として權利のみ平等に享有さするもまた不可とせねばならぬ、此處に初めて一方血税を拂つて立てる內地人子弟に對する限り帝國に於ても、兵役の免除として本島人に對して徴兵税の設定さるる事は合理的であるまいか。是れ吾人の茲に提唱する所以でもあり、吾人は何事にまれ屆務的であり乍ら此

不服を有

する者であつて、また年々就職難に小市人生の行路難を喞つ靑年に向つて如何に國家なればとて彼等を現在以上に强要する事は吾人の採らざる所である。吾人は不平等を要求する、現在施行中の税法中微少の税を徴するが爲めに有害無益なる徴あれば此れが爲めに發展すべくして發展し得ざる小衆もあり、又年年財源捻出に苦しむ當局としては四百三十一萬三千九百餘人の本島人中約二百二十八萬六千三百餘人の男子の內より

廿歲以上

四十歲迄の壯年者約百十四萬三千百八十九人の適齡者に對し適當の徴兵免役税を附課せんか經常歲入として計上し得べき金額は必ずや相當の額に達すべく斯くてこそ今日內地に於て論議されつつある徴兵税と同一目的の成果を擧ぐる事も出來得る次第ではあるまいか、本税は充分研究するに足る大問題ではあるが時代の要求として、民衆の要望として當局に於いて寧ろ內地人側より旣に遲しく

論議さる

べき性質のものであるに拘らず今日迄思慮なき意見の發表を見なかつた事は實に不思議とする所である。靑年の思想惡化は逐年深化して來た、而して終には唯一の手段として直接行動に出ずる者の出現して來てゐる事は天下周知の事實であつて、殊に經濟界を逼迫したる者の內に相當根強く地盤の築かれてゐる事も疑ふべくもない事實である限り吾人は特殊の事情下に置かれたる

臺灣に於

いても一日も早く斯の種新税の設定を翹望してやまぬ（完）

育兒ノート

（子守の選び方）

一定の時間餘暇のないやうに子供を見て居ればそれで子守の役目はすむものと一般に考へられてゐますが、しかし子守の任務は本來母に代つて子供を育て上げるのですから輕しく見るべきではありません。子守を選ぶ條件と申しますと

一、年齡は十八歲以上あまり若いのや老人はいけません

二、體質、傳染性の病氣、神經性の病氣殊に癲癇精神的性格をもつてゐないこと

三、教育、高いほどよろしい、外國では特別に教育の途が開けてゐる位です

四、性格、善良でかつきれい好きなもの

兄や姉の子守　多くの場合、幼い子供は兄や姉に子守をさせることになつてゐるが、彼等が遊びたい盛りの年頃であれば、彼等の必要な戶外の運動を制限しないことであります。赤ん坊の世話をさせておいたために彼等の健康を害して元氣をなくするか、或はまた子供たちが遊びに熱中して赤ん坊に怪我をさせた例は澤山あります。また無理に赤ん坊を背中にくくりつけておいたために、赤ん坊の股關節を害した場合もあります。これからたき火などで火傷をすることもありますから充分氣をつけて幼い兒の子守をさせるやうにします

（お產と子供の大さ）

初めてのお產は小さい子供を生むのが普通で二回、三回と產を重ねるに從つて子供が段々大きくなります。母の年齡も子供の大きさに關係のあるもので、三十から四十歲までの間に生れた子供は割合に大きいものです

新刊目次

△講演（十一月號）△神道の友（十二月號）△日本と世界（十一月號）△帝國教育（十一月號）△柔道（十一月號）△ハーモニカニュース（十二月號）△新聞合同通信（十一月號）△つはもの（十一月號）△少年俱樂部（十二月號）△水產雜誌（十一月號）△教育女性（十一月號）△少年赤十字（十二月號）△海の旅（十月號）△本島工業の將來と天然瓦斯（十一月號）

萬なかだち

和服裁縫　見習及縫工　京町四ノ七　酒井呉服店裁縫部　港屋

貸家　御園町北二、三疊新築　一ノ一五、五疊敷　電話二六一三　[illegible]部

貸家　[illegible]三十四番地及ヶ番　十番戶　有貸安價　電話一二〇七　野山

貸住宅　濱町漁屋敷新築宅　六、三疊　電話三七九八番　竹

招聘　醫師名　給八十圓以上　來談　臺北驛前通り[illegible]科商店　電三三二六番

電話　賣買…御不用電話何時でも高價買入れます　家地町一ノ四　電八八　旭屋

電話九九〇番賣　大和町電六二九　大盛證券

山葉ピアノ　オルガン

お子樣の情操教育と家庭團欒のために!!

日本樂器臺灣出張所　臺北京町

婦人公論　十二月號

新婚の妻の非處女

身上相談解答批判

特輯讀物

母性の悲劇　尾崎士郎

不幸なる社會運動家の妻の死　鈴木茂三郎

養子を追ひ出した家付娘の手記　白石清子

父島村抱月と母の思ひ出　島村敏子

父ムツソリーニを語る　エツダ・ムツソリーニ

どのお家庭でもすぐ出來る　大根料理二十二種

若き妻の神秘（其一部）

★結婚前に治して置くべき病氣

★結婚式當日の衞生

★新婚生活と神經衰弱

★遺傳とはどんなものか

★性病の知識とその豫防法

★人工受胎の話

★初夜の知識

十一日發賣

パツト明るい婦人公論　此の一冊で年末のふさぎを追拂へ!!

萬病のもとなる　風邪一切の手當法　醫學博士　大元勝治

懸賞第一席入選小說　○溫突に住む人々　[illegible]

大衆讀切小說　白井喬二　惡華落人

年末掉尾の大奮發

定價五拾錢

お化粧の常識（二十）

1/13

腕と手のお化粧

◇寒さに向つて手のお手當

水ノ江瀧子孃

私達は洋服の方が多いのです。勿論それは和服も着ます。日本の服ですもの。此和服の場合にしましても、折角お顏には綺麗なお化粧をして居ながら、手が黑かつたら眞に妙なものです。折角へ一寸手を上げる、袖口からニユツと我にもあらず現れ出る二の腕から手先が赤黑かつたりしたのでは

全く幻滅の悲哀

でございませう。

況して之が洋服に成りますと、其職業に依つては腕から肘、肘も露はに見えるのですから、益々其方面のお化粧といふものが忽ぜに成らない譯、否それどころか、避ける事の出來ない部門です。

此方面のお化粧は大體水白粉、それもチタニウムに特殊の成分を配合して成功した浮來の、サーワの肌色、若しくは新肌色の水白粉を除る事に致して居ります。——所ですが、今度出來ましたサーワの此新肌色と云ふのが實に新味のある好い色でして、色の黑い方にも赤い方にも、それから洋服には勿論、和服にも映りが素敵で、水と粉白粉に出來て居ります——

さて今云つたお化粧ですが、先づ

頸から胸、胸から肩

の腕まで一面にサーワのヴアニシングクリームをよく擦込んで下地を作つた上に、水白粉を充分に擦込むのですが、それが濟んだら今度は濕タオルを一寸載せ、其跡を牡丹刷毛で均らして置きます。勿論此お化粧は、必ずしも水白粉に限る必要は無いので、サーワの練でも粉白粉でも適宜お化粧できます。或ひは又水の上へ粉を擦込むやうにして肌を拭いて置く等も、濃化粧ですから一層美しい仕上りで御座います。

たゞ之等のお化粧が濟みましたら忘れないやうに、掌の白粉や指の股、又爪の間等の白粉は濡手拭で拭くとか、或は洗ひ落して置くとかしなければ成らない譯です。

勿論之等のお化粧は肌脫ぎでしなければ成りませんが、寧ろ入浴を利用しますと之等とは又別に

至極簡單なお化粧

が出來ます。所謂洗化粧と云ふので、一層自然に地肌の白さに見せます所謂、それだけに白粉は薄い譯です。

御承知でせうがザツト云つて見ますと、先づお湯で溫まりましたらミツワ石鹸の泡のしつかりした細かな泡で、すつかりと皮膚の汚れを洗ひ落します。此石鹸は低廉が緩和ですから後肌がシツトリと成ります。それからお湯を上つたら肌の濕りをさつぱりと拭除り、矢張サーワの固形か固練、或ひは練の類を適度に溫水で溶いてよく練合せ、それを洗顏毛なり或ひは掌なりで、お顏から咽、咽喉から肌、肩、双の腕まで一面によく擦込みまして、其上を均らすやうに

萬遍なく擦伸し

ますと、直ぐに乾きますから、乾いた所でぬるま湯か或ひは水で、表面に浮いて居る白粉を靜かに流すやうにします。と、生地に滲込んだやうに美しく附着つた白粉だけが殘つて、餘の要らぬ白粉は流れてしまひ、微に地肌からの白い極めて自然な美しさに仕上ります。

元來此サーワ白粉と云ひますのが、練でも粉でも、又水でも固形白粉でも總て特別に分子の細かな白粉で、附着が良い上に伸びが又三倍からも有りますから、以上申して來たやうなお化粧も巧く出來ますので、勿論無鉛無毒の製品で白粉ですから、安心して云はゞ

全身のお化粧も

出來ると云ふもので御座います。

序でながら洗化粧——今申しましたお化粧の事です——の場合にサーワの白粉下を小量附掌でよく擦伸してから、其白粉を附けやうとする部分へ、地肌が細く成る位にまでシツカリと、それも念入に擦込んで置きますれば、當然其白粉の上りは一層白く上ります譯。

之から寒く成ります一方ですから、自然手も荒れ易く、此手といふものが又更に汚れ易ちゆゑ、汚れた場合には前にも申しました肌理の細かいミツワ石鹸の如きで洗ふのですが、勿論冷水よりは溫湯が好い之からは一層ぬるま湯の方が結構ですが、然うばかりも參りませんから、何れにしても洗つたら直ぐよく拭いて、兩の手が濡れ合はずやうにし、決して

濡れた儘で

風に當てたり又火に當たらないやう注意をし、サーワの化粧水をよく擦込んで置く必要があります。

そして荒れたやうな場合には、又荒れなくとも手の美化を保つためには、夜分サーワ・コールドクリームでよくよくマツサーヂをして、一旦拭除つた上に薄らしくクリームを塗く一面に布き、夫から古い手袋をはめて一夜眠りますと翌朝には大抵荒れは直つて居るものです。

斯うした手當てを、十日も續ければ、荒れて何處と無く醜くばつて居た手も柔かく美しく成るものです。マツサーヂは指の先の方から手の方へ、更にしよくマツサーヂして、順に手先から腕の方へと擦下すわけで御座います。

例のサラ・ベルナール

の手が幾若ひても實に美しかつたと云ひますが、新鮮なバター入りの特別なクリームを用ひて居たと云ふ事ですし、又伊太利のエリザベス女皇も亦大變手を大切にされましたさうで、女皇は溫めた香油でマツサーヂをしてから、繃帶をして眠られたとの事です。

斯うした結果はサアお化粧といふ時にも直ぐに效果が現はるので御座います。

小冊子「白粉の常識」

新聞名記入御申越次第進呈

東京日本橋區米澤町

ミツワ石鹸本舗　丸見屋商店

言々血ににじむ滿洲里事件の眞相

死線を越えて齎らされた　山崎領事の日誌

武裝將士が包圍して細紐で兩足を縛上ぐ

護路軍副司令部に呼寄せて

【新京十九日發電通】滿洲里の山崎領事より事件の經過日誌が十九日全權部に到著したが右は或方法に依り某方面より死線を越えて齎されたもので言々句々涙無くては讀み能はざるものである、要旨は左の通りである

九月廿七日 午前十時 當地護路軍副司令吳德林より本官、小原大尉、宇野警備隊長に對し「要談のため副司令部へ參集ありたし」と電話ありたるを以て本官は副官[illegible]帶同小原、宇野兩氏と共に馬車で司令部に赴き二階の特務室に通されんとするや五、六名の兵はピストルを擬へ其他は完全に武裝せる將卒何れも長銃を携へ、矢庭に吾等の腕を掴み嚴重身體檢査を行ひ武器を持たぬことを確むるや直ちに細紐を以て本官の兩足を縛し、之を詰問するや本官の左頰を毆る、依つて司令に面談を求むるや漸く縛を解き應接室に入る、この間各所に銃聲盛に起り一時凄壯の殺氣滿ちたり、程經て吳德林來り談話に入るや、我等はピストル拔刀等をもつて二重三重に取圍まれ、外部には引續き銃聲聞き恰も戰場の光景なり、吳は「護路軍兵士が警察隊に對する反感より兵變を起さんとし殆ど抑壓の方法なし、之が解決手段は至急警察隊の武裝解除をなす外なし」と申し立てたるを以て我等は沈思[illegible]

應諾せねば居留民の安否は到底期すべからず且つ敵は充分準備を整へたる千四、五百の護路軍に對し少數警察隊の反擊は到底效を收むる能はざる實狀を考へ其後處置を講ずべく宇野隊長の決意を質したる所、宇野隊長も已むを得ず武裝解除に應ずることを約せらると共に交換條件として殘餘の在留民の生命財產を完全に保護するとの吳副司令の約束を得たり、依つて本官は宇野警備隊長の隊員に對する武裝解除の命令書を福間書記生に携行せしめ、福間書記生は八名の兵士より成るピストル隊に守られ司令部を出でたり、然るに護路軍側は既に

戰備を整へ門前より警察隊の前面まで數線の防備線布かれ一行はこの包圍線を突破し辛うじて護路軍の發砲中止を求め、警察隊前面道路附近まで進みたるが[illegible]に宇野隊長より既に電話を以て警察隊に訓戒ありたるにも拘らず、警察隊の猛射已まず護路軍よりも再び猛射し、到底前進不可能なるを以て一旦司令部に歸來せり、依つて本官は事態の惡化を恐れ遂に全員舉つて戰場に赴くことを提議し、本官のみ人質格にて殘留し宇野隊長、小原大尉、福間書記生及び吳司令は夫々司令部を出で結局宇野隊より警察隊に到り隊員を說得し辛うじて降服す、次で福間書記生は吳副司令の許可を得て兵三名に護られ途中の防禦線を

突破し、領事館に辿り着きたるも館內寂として聲なく門扉開かず、而も領事館附近の支那兵に發砲狙擊されたるも纔に難を免れ附近の日本ホテル横道より歸館連絡を執るを得たり、余も約二十分遅れて歸館せり、時に午後四時二十八分

極度の恐怖に全員は徹宵警戒

邦人家屋は掠奪さる

之より先余等司令部に向ふや早[illegible]何か雲行惡しき形勢に鑑み松井領事館警察署長は福崎巡査を護衛に當らしめたるが既に馬車出發後なりしため福崎巡査は徒歩にて之を追ひたり、更に周巡査をして兵營方面の視察を命じたり、之より約二十分領事館は支那兵のため包圍せられ室內のみにて數へて四十發の

猛射を浴び、僅か六名の警官を以てしては守備頗る困難に陷り館內一階の二階に警衛する支那兵に對し防禦を集結し侵入する支那兵に對し防禦の準備を爲し、同時に間島書記生は中澤巡査と共に電信符號を燒却し、一方在留邦人の集合を命じたるが集るもの僅か約の家族居留民を合せ三十一名に過ぎず而も殆んど婦女子のみにして敵襲のピストルをもつてしては到底抵抗なきをもつて最後の決意をなす、午後二時半頃外部の視察に行きたる周巡査歸館し外部の情況を報告す、間もなく福間書記生歸館し警察隊の武裝解除をなし得たるを以て

防禦の寸效なきを知りたる松井署長以下六名の警官は拳銃を捨て無抵抗主義をとるに至り次で本官の歸來と共に印鑑、機密書類を燒却す、この時電話は支那側の命令にて連絡出來ず、やむなく將校を衙門よりソヴエート領事館に派し引揚交涉を開始したるもソ領事は支那側の許可あり次第何時にても列車の準備をなすと言ふも以上の有樣にて引揚不可能なり、午後五時半將卒數名來館して警察署員の使用ピストル四挺、備へ付ピストル五挺、彈丸を押收せり、それより各日本人家屋の銃器檢査を行ひたき旨

申出でたるため邦人救出及び被害邦人狀況調査の唯一の機會なりとし早速周巡査を民會長に隨行せしめ、邦人家屋搜査に立會はしめたるも兵士は多く拳銃搜査よりも掠奪に變じ、手の施しやうもなく、邦人家屋全部掠奪されたるが邦人は四道街、五道街の居住者を除き殆ど全部館內に收容するを得たるは不幸中の幸ひなり、斯くて周巡査一行は二十八日午前一時頃歸館、警察隊側は宇野隊長の命に依り全員の武裝解除行はれ警察隊內の事務室に監禁されたるが、宇野隊長は解除終了後再び司令部に

連行され小原大尉と共に本官の退出後約一時間遅れて小原大尉宅に送られ嚴重な監視の下に同家に一夜を明かせり、夜に入るも臨檢巡査歸來せず、且つ四、五道街方面には數十名の武裝支那兵當館の周圍を包圍し、極度の恐怖に全員徹宵警戒一夜を明かせり

日本の飛行機が來て全員で日章旗を擴ぐ

―ソ領事から三千元を借用

二十八日 [illegible]と稱する敵十名の支那兵本館を包圍し、自由外出を妨害し館外に一歩も出でざらしむ、午前十一時頃警察中佐來訪す、依つて中佐に周巡査外二名を附し四、五道街の邦人を臨檢せしめ收容の任務を遂行し、着のみ着のままにて領事館內に避難せしむ、午後二時十分日本飛行機領事館上空に來る、全員奮躍して日章旗を擴げ無事なる形を示す、午後二時半ソビエット聯邦領事に對し歸朝の途にある廣田大使をチタより沿道にその他邦人旅行者の記[illegible]回避方手配を辛うじて電話で依賴す、午後三時當方の要求に依り小原、宇野兩氏は小原大尉宅より領事館に護送されて來た、次で護路軍司令に邦人行方不明者引渡方を書面で交涉す

二十九日 午前十時 ソビエット聯邦領事に對し大洋三千元の借用を申込みたるが、支那側の許可あり次第送付する旨回答あり

三十日 正午頃支那小隊長兵二、三名を伴れ武器檢査に來り拳銃を振りながら館內を搜查し、間島書記生の宿舍で指環、時計、寶石類その他價格千圓を掠め去る、午後四時ソ聯邦領事より大洋三千元を送り來る、內千元を海拉爾出張員に交付方を依賴す、午後食糧品購入のため支那兵監視下に民會より二名を市場に派す、夜間支那將校來館誘言を吐く

十月五日早くも食糧が缺乏

七日又飛行機來る

十月一日 午前十一時 司令部副官來訪、小原、宇野兩氏の監禁を解かんとて面會せり、再來司令部の命に依り毎日病氣の模樣を見屆けに來ることとなりたり(中略)

十月二日 食糧購入に毎日護衛兵を派行するの煩を避くるため司令部は副官及び從卒一名を領事館に臨時派駐することとなれり、警察隊の家族は寢具を携帶せず、寒さに向ふ折柄姙婦亦數名あり憐憫に堪へず、交涉の結果寢具衣類食器類を送り來る(中略)

十月三日 司令部の慰問に依り當館收容人名簿及び行方不明者名簿を交付し、烏海拉爾、イレクテ、札賚諾爾各地方人保護方並に消息を問合す

十月四日 排日示威運動あり小學生を加へ四百名が樂隊を先頭に館前に來り排日演說を爲し氣勢を擧げ領事館の門扉に打倒日本[illegible]と落書して引揚げたり、示威運動の取締、無用の將卒の濫りに館內に侵入せざるやう抗議す、午後六時消息不明なりし臨檢巡査を送還し來る、臨檢巡査は當日本官等の馬車を追ひ司令部附近に到るや支那兵より狙擊されて逃走、斯かる情勢では本官一行及び在留邦人は殺害されたものと信じこの消息を傳ふるは自分一人の義務なりと信じ山中に遁れ數日間彷徨つた後四日朝札賚諾爾で支那兵に逮捕され領事館に護送された由

十月五日 貯藏の食糧漸く缺乏し現金缺乏のためソビエット領事に第二回借款を交涉し、午後五時臨獄に監禁中の邦人數名の消息判り引渡し方を交涉す

十月六日 ソ聯邦より借款承諾の電話あり、警察隊員の第一回差入物としてタオル百五十枚キャラメル五箇チリ紙三千枚を購入す

十月七日 正午我飛行機一機領事館上に飛來す、一同手を振つて合圖を送る、ソ聯邦スミルノフ領事來訪す、依つて司令部員の監視下ながら領事に對し居留民引揚の件その他に付き同領事の盡力を依賴し第二回借款三千元を受領す、護路軍司令に對し拘禁居留民引渡各地居留民の護送、當館收容居留民の第一次ソ聯邦經由歸國を督促す

十月八日 護路軍司令に面會を督促す、警察隊に菓子チリ紙等を差入れす、護路軍司令多忙を理由に直接會見を拒絕すると共に館內に銃器隱匿の風說ありとて調査すべしと公文を以て述べ來る、本官は承諾を回答す、司令部より被拘禁邦人は取調べの上何分回答すべしと申越したり

拜泉全く占領

高波部隊が一番乘り

【チチハル二十日發電通】拜泉は二十日午前八時遂に陷落、高波騎兵部隊の一番乘りで完全に占領

袋の鼠にして猛擊

タンク隊は猛火線に突入　飛行隊は敵の退路を爆擊

【チチハル十七日發電通】松木〇〇隊は小蒿子、安達、海倫、克山、泰安鎭の五方面から前進を開始、拜泉縣城を完全に袋の巾に入れ十九日拂曉から一齊に攻擊の火蓋を切り、我がタンク隊は小蒿子、泰安鎭中間地點から敵の猛火線に入り大活躍を爲し、〇〇機二臺は泰安克山の上空に姿を現はし敵匪の退路に向つて爆擊を加へた、これより先松木〇〇長は東西南北七十里に亘る我軍の包圍陣形成ると共に十九日拂曉一齊に戰線縮小を命じ蟻の這ひ出る隙もなく包んで攻擊し、敵匪全滅を期してゐる、敵の運命は最早風前の燈火となつた

城內に火災

敵匪は死物狂の抵抗

【チチハル十九日發電通】拜泉の敵匪は我軍の猛擊に逢ひ死物狂ひとなつて抵抗を續けてゐるが、拜泉城內は全く大混亂に陷り盛んに掠奪行はれ、城內の一角は火災となり、炎々たる火焰天に冲し阿鼻叫喚の巷と化した

下枝少佐―無事救出さる

【チチハル二十日發電通】高波部隊の拜泉占領と共に豫ねて城內に監禁されてゐた下枝少佐は今日無事救出された

北商に凱歌　工業惜敗

二十日臺北市圓山球場で舉行された北商對工業の野球戰は午後三時半より開始されたが、ゴールドゲームで十A對九にて北商の勝利に歸した

帝大勝つ

臺北帝大對臺北一中のラグビー第二回戰は二十日午後二時から帝大運動場で舉行されたが帝大F・Wの活躍目ざましく三十二對十六で帝大の勝ちとなつた

臺北市の社會事業記念日

各種の催し行はる

二十日は第二回社會事業記念日に當るので全島各地に於て此の日を有意義ならしむべく種々の行事が行はれたが臺北市では左記の行事を行つた

一、臺北市川端助役及び方面委員一同は午前九時から市內公私設社會事業、即ち仁濟院、愛々寮、託兒所、艋舺十善會、職業紹介所、職工宿泊所、公設質舖、セツルメント人類の家、更生院を視察した

一、御成町の市營質舖では日曜にも拘らず特に開舖、同出張所[illegible]に努め申込來舖者が押しかけた

新竹の社會事業記念日

【新竹電話】新竹方面委員助成會並に社會事業協會新竹支部にては二十日の社會事業記念日に當り街頭進出を試み各委員は四班に分れ紅白のタスキに宣傳ビラと同情袋を携へ降雨中にも拘らず午前八時から市內各戶を訪問し、同午後六時半から公會堂において活動寫眞と講演會を開催して社會事業の普及徹底につとめた

全島國語演習大會へ臺北州の出席者

【基隆電話】十一月三日嘉義市に於て開催さるる全島國語演習大會出席者銓選をかねて行はれた二十日の基隆に於ける臺北州國語演習大會で成績審査の結果決定された出演者は基隆第二、新莊兩國語講習所一名宛基隆第一、臺北大稻埕各公學校兒童一名宛靑年敎習所二名大稻埕靑年團、宜蘭女子靑年團各一名計八名である

早大見事に再勝す

二對一で慶應敗る

早	001000010	2
慶	001000000	1

稀有の大接戰の末一點差で早大先勝した早慶戰の第二回戰は引續いて二十日午後神宮外苑球場で舉行された、午前五時頃から押しかけた觀衆は十一時既に身動きも出來ぬ程に內外野のスタンドを埋め盡し無數の[illegible]を乘せられた、先攻は今日も早大、一點の痛みを恢復すべく休養中であつた早大紡織の大下投手が第二回戰のマウンドを死守する外、ミックは全く前日同樣の第一陣、慶應は前日の八、九回を善戰した新進の岸本を投手板に送り偶石を一壘に配して早大の強打の構へである、球審、淺田氏、壘審は桝、田村、齋藤の三氏、午後一時三十一分淺田球審のプレーボールの宣告に從つて開始されたが、二對一をもつて早大の勝利するところとなり三時五十六分戰ひを終つた

試合經過

◇第一回 (早)三原第一球を三飛、佐伯三振、伊達[illegible](慶)井川投[illegible]、士井、水谷共に二—一三後四球を選んだが小川中飛偶石遊直

◇第二回 (早)佐藤二飛の後小林四球、夫馬遊失で兩者生き、杉田屋左飛で二死後三浦二—〇からよく四球を選んで二死滿壘となつたが大下遊飛して無點(慶)山下投手頭上を拔くクリンヒットに出で(大下退き佐々木投手となる)岸本三振川瀨の第一球で山下二盜を試み刺されて二死後川瀨四球に出で牧野三遊間を拔いて二走者を一、二壘に置いたが井川の三直は三壘手小林そのまま壘に入つて川瀨を封殺

◇第三回 (早)[illegible]のボールで二盜に生き、次のボールで三盜をも盜み伊達左翼越二壘打を放つて佐伯生還、伊達二壘に突進して左—遊—一の轉送でをしくも二壘に刺されて二死、佐藤右中間安打に出で小林との走而打は三飛に終つたが一點を先取(慶)[illegible]士井投手を强襲して遊擊飛球となる安打に出たが水谷の二[illegible]で二壘に封殺され水谷一壘に生き、小川四球、偶石四球で一死滿壘、山下も四球で水谷押出されて一點を[illegible](佐々木投手となる)岸本の遊擊直球で二壘走者[illegible]されて[illegible]一點を返して同點となる

◇第四回 (早)夫馬右中間に大飛球したが山下の美技に阻まれ、(偶石退き一壘中村となる)杉田屋左飛、[illegible]

小林遊飛で二死後夫馬三遊間安打に出で杉田屋〇—一後のストライクで二盜したが杉田屋投飛(慶)山下四球に出でたが岸本の投手バントで封殺され川瀨の[illegible]で二死後牧野台前[illegible]上に快打し[illegible]

◇第五回 (早)[illegible]內野安打に出たが二盜に死し、佐伯ストレートの四球に出たが伊達二飛(慶)士井右翼大飛球に出たが水谷一飛、小川中前飛球安打に出たが中村投飛

◇第六回 (早)佐藤投手直球、岸本ハンブルしたが一壘に刺す、

◇第七回 (早)三浦捕邪飛、松木二飛、三原一飛(慶)士井一飛して一死後水谷四球を利し(P、R平桝)小川左飛後平桝二盜に成功し中村も四球に出たが山下一邪背後に邪飛して無點

◇第八回 (早)(水谷退き平桝右翼を守る)佐伯二—三後二壘の左を拔く二壘打を放ち伊達二—一から直線的に四球を選んで走者一、二壘にあるとき、佐藤の一打は遊擊左を拔いて佐伯長驅生還、伊達三振、佐藤二壘を占む(佐藤の代走は弘世岸本退き三宅投手となる)小林三邪飛して一死、夫馬三振で二死、杉田屋に代るP、H宮島二飛して終つたが一點をリードす(慶)(佐中島となる)三宅投邪、川瀨に代るP、H灰山三振、牧野二飛

◇第九回(早)(川瀨退き楠澤二壘を守る)三浦遊飛、松木投飛、三原遊邪飛、土井三振不死三浦ワンバウンドで一壘に投ずれば伊達ハンブルして士井生き(P、R大澤)平桝セーフテイー・バントを失敗して一—〇後[?]H、中山、平桝に代つた小川二—二のとき大澤が中飛、小川二—二のとき大澤二盜に生きたが小川中飛に得點なし

慶應								
[illegible]								

試合時間　二時間二十五分

二壘打　三原 佐伯、伊達、佐藤、

併殺　二回

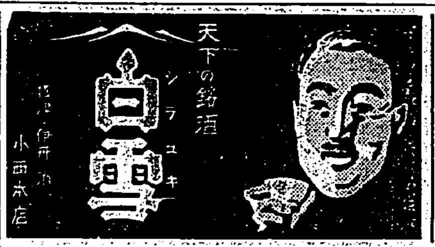
法政は儲けもの覇權を握る

攝政盃を授與さる

東京大學聯盟野球戰の最後を飾る早慶戰は、大接戰の末早稻田の逆轉するところとなつた結果法政は[illegible]二十日午後四時早大の[illegible]に攝政盃を授與された

今秋に於ける順位は左の如し

法政	〇・七五〇	九勝三敗
慶應	〇・七二七	八勝三敗
早稻田	〇・六六六	八勝四敗
明治	〇・四六一	六勝七敗
立敎	〇・二三〇	三勝十敗
帝大	〇・一八一	二勝九敗


天下の銘酒
シラユキ
白雪
釀造 伊丹
小西本店

全島都市對抗

臺北が優勝

高雄との決勝戰で

【臺南電話】臺南球場における全島都市對抗軟式野球大會

臺北6A—2宜蘭

準決勝戰臺北對宜蘭の試合は二十日午前八時廿五分より吉村(球審)の審判で宜蘭先攻にて開始六A對二にて臺北の勝ちとなつた

高雄4—3臺南

臺北宜蘭戰に引續き午前十一時より高雄對臺南の準決勝戰が臺南の先攻にて開始、臺南選手の[illegible]四[illegible]を入れ三對三となり本大會初めての[illegible]となり八回に高雄軍[illegible]田の[illegible]一點を得て高雄軍の勝ちとなつた

臺北11—5高雄

臺北と高雄の決勝戰は午後二時十五分吉村(球審)臺北先攻にて開始、左の如きスコアで臺北が優勝した

	一	二	三	四	五	六	七	
高雄	1	0	0	0	4	0	0	5
臺北	0	2	4	3	0	1	1	11

最後に優勝旗、名譽金牌及賞品を臺南市尹より授與した

婦人慈善會の慰問

廿日の社會事業記念日に臺北婦人慈善會では安田小宮山兩幹部[illegible]婦人[illegible]花野幹事が赤十字病院を訪問、婦人病室の[illegible]名に慰問品を[illegible]

臺北州下國語演習會

中瀨知事等列席

【基隆電話】社會事業記念日である十一月二十日を期しての臺北州國語演習大會は午前八時半より基隆第一公學校において開催、中瀨知事、高橋督府社會課長、林要港司令官、桑原市尹其他の來賓及管內各市尹郡守、敎育關係者等多數列席君ケ代合唱の後中瀨知事より日本人としての本質を形作る上に必ず國語を習得せねばならないとの意味の訓辭があり、引續き國語講習[illegible]を開始し最初[illegible]に同總[illegible]會員公學兒童、靑年敎習生、消[illegible]團員別に[illegible]各個にとりどりな[illegible]の效果を思はしめる、話し方が[illegible]の別を定める事が出來ない程從に行れ、餘興番外出演として小公學兒童の唱歌舞踊等あり午前中三十餘番を行つて正午休憩午後一時より引續き開始それより[illegible]を追つて午後三時豫定通り終了出演者全部に夫々賞品を授與して散會した、當日は州下所在を[illegible]基隆としては最初の大會だつたので可成の盛況を示した

基隆市の記念日の催し

【基隆電話】基隆市に於ける二十日の社會事業記念日に當り市に於ては既報の如く係員によつて官廳ビラ撒布、ポスター掲示等を行つて一般の注意を集むると共に同日午前中兒童保護週間行事として市內各醫院及び基隆[illegible]院に於て兒童の無料健康診斷並びに診療を行つたがその數は合計百名を超過する盛況を示した、同午後六時よりは市公會堂に於て基隆市尹の社會事業に關する講演及び映畫會を開催、雨天であつたに拘らず參會者はかなりの數で同十時盛況裡に解散した

五萬圓借入共同仕入

新竹の歲末金融座談會で協議

【新竹電話】新竹市主催の年末金融座談會は十九日午後七時から市協議會議室で新聞記者參集開催され[illegible]幾多の名論が出たが結局ない袖は振れず、商業組合法による中小商工業者の組合を設立して金融は勿論共同仕入れ販賣統制を行ふ等の理想案は急迫した年內の商品仕入れに間に合はず、非常時の救濟案であるから非常手段による外ないそれには市が一割二割の補償をした所で金の出所がないのであるから一層の事市が五萬圓位の金を借り直接中小商工業者に貸しては如何と言ふ頗る平凡の事になり更に二十二日午後七時から各方面の出席を求めてこれが具體方案を練る事となつて午後十時散會した

三峽の泥棒

二時間で逮捕

三峽分室のお手柄

【板橋電話】去る十八日午後八時頃臺北州海山郡三峽庄字[illegible]方に於て現金二千圓餘の盜難事件あり屆け出により三峽分室山本主任以下各所に手配活動の結果二時間餘の後同庄大埔一四二梁氏方の傭夫高金土外二名を容疑者として引致取調べの結果高金土が犯人なることを遂一自白した、高は二、三年前も[illegible]刀で人[illegible]を強奪した事の强か者で目下餘罪ある見込みで引續き取調べ中

瑞芳の記念日

【瑞芳電話】瑞芳庄では二十日の第二回社會事業記念日に際し、社會事業普及を目的とし社會時事知識の普及並に諸施設の利用、新設促進運動を起すべく庄下小公學校、消防、男女靑年團靑年敎習所と協力して第一回の記念日よりも一層の意義を明かにする爲社會事業の設備所[illegible]、瑞芳庄の社會事業の[illegible]國旗揭揚日、諸記念日、諸稅納付期を明記した宣傳ビラ六千餘枚を各敎化團體に依賴して庄下五千餘戶に配布した

天氣概況(二十日)

本島は北部が曇り他は快晴の好天氣を持ち續けて居りました因に臺北地方は今朝六時頃より雨天となりました

▲天氣豫報(廿一日)

一區(北部)　北東の疾風曇小雨
二區(東部)　北東の和風曇小雨
三區(西部)(南部)　北東の和風晴一時曇
臺北地方　東の疾風曇勝小雨

(廿一日)

	滿潮 前	滿潮 後	干潮 前	干潮 後
淡水	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
基隆	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

長男廉三郞儀病氣療養中ノ處本日午前四時十分死去致候ニ付此段御通知申上候
追而葬儀ハ明二十二日午後四時三橋町葬儀場ニ於テ相營申候
昭和七年十一月二十日
臺北市古亭町二百四十二番地
父　木村茂次郞
親戚總代　中野貞三
友人總代　熊木安雄

ダンス教授及秋季大會
短期間に最も親切に臺北一流教師網羅
最新スタンダードの舞踏を敎授致します
個人敎授(自午後三時至午後十一時)　一ヶ月拾圓
集團敎授　自午後一時至午後三時　一ヶ月六圓
主任敎師(印タ、アキダンス)　植村正監
助敎師　田村君子、川代田鶴子(アカデミ敎師)
●尙來る二十二、二十三日の二日間午後七時より當ホールに於て秋季舞踏大會を開催致します
●午後八時半よりスターダンサー種類のバレー及新舞踊數種出演する豫定、何分の御批判を迎ぎ度御來場を願ひます
臺北市日新町二丁目三四一番地(電七七〇四番)
同聲俱樂部

流質品大賣出　京町一　谷山商行
秋冬物及貴金屬(廿一、廿二、廿三日)

歲暮大賣出しの魁大廉賣
十一月廿一日より廿七日まで七日間
最近綿布を始め毛織物其の他が一齊に暴騰して參りましたが御手前よりお安く奉仕!!出來得るのは本月八、九日京都に開催された見本市に店主自ら陣頭に駒を進めて各店の犧牲品を巧に蒐集した第一回の著荷したからです其の他變つた新製品を取揃へて魁の大廉賣を致します
どうぞ御來店の程を希上ます

本場大島紬　多摩結城　新柄大特賣
本大島紬 男絣 一三、〇〇　同 本大島紬 女絣 上物 一七、〇〇
同 男絣 一九、〇〇　同 本糸 上物 二三、〇〇
八王寺多摩結城 男物 九、五〇……一二、五〇
同 女物 一四、五〇……一六、五〇

魁の奉仕品
モス八掛地　一枚分　七十錢
レヨン羽織裏　一枚分　五十五錢
同 絹胴裏　[illegible]
白 絹胴裏　二丈物　[illegible]
紅 [illegible]　二丈物　[illegible]
八ツ橋羽二重　一丈二尺物　[illegible]
赤紋羽二重　一丈九尺物　[illegible]
友仙著尺　一丈二尺物　[illegible]
モス[illegible]　一反　[illegible]
同 錦紗著尺　一反　[illegible]
本製[illegible]丸帶　一反　[illegible]
正絹[illegible]　一本　[illegible]
パリス散步服　[illegible]
新時代の要求に添ふ
國榮織丸帶陳列會
一本の帶で祝儀と訪問の兩用に役立つ特許品
十二圓五十錢より三十八圓まで
秋の行樂に相應しい此頃
草山行巴自動車バス券進呈
お買上高五圓毎に巴自動車草山行バスの往復券、片道券、市內バス券の何れかを漏なく御興味ある方法で差上ます
臺北市榮町京町
松井吳服店

漢文臺灣日日新報

松岡代表態度強硬
中國求英法轉懇美派代表出席
三使決定正々堂堂對付

十九日壽府電。松岡代表到後。態度強硬。聯盟各方面。印象深刻。中國代表部。大爲狼狽。頻說小國。竝求英法。轉懇美國派代表列席。奈美國意見消極云。

帝國對律效報告之意見書。聯盟事務局。飜譯法語。意外費時。至十日午後四時。有所不及。決定只將英法兩文要領。二十日午後四時（日本時間夜半）先行公表。成文二十日中譯完發表云。

松平大使。吉田大使。十九日午前八時五十五分偕到。於我全權團宿舍。與先到松岡。長岡。佐藤三代表。面商事務。決定正々堂々。以對中國潛航運動云。

理事會議長黎麥禮拉。聯盟事務總長路拉文路。及帝國首席全權松岡洋右三氏。磋商結果。臨時理事會。訂二十一日午前十一時（日本時間午後七時）開會。最初十分。乃至二十分。設法確定議題日程。而後公開。議長宣言入日華問題。次松岡代表演說云

松岡代表。十九日午後零時十五分。初會美國上院議員且兼軍縮代表黎麥士氏。告以期待美國。爲極東。或世界平和。以理解態度臨之。黎氏答以日華問題自理事會。至總會。以直接與滿洲國有利害之國家。組織委員會之時。美國固有參加委員之用意。但美國無先聯盟積極行動之意云。

黎聯盟理事會議長。十九日午前十時半。訪問美國上院議員黎麥士氏。爲諒解其爲理事會議長之態度。二時久懇談云。

蘇炳文軍所占地方
乏糧狀似飢餓

十九日俄都電。去二日。蘇炳文軍。釋放日本人婦女子百二十一名。去十八日。發馬齊富斯葛。赴滿洲。豫定經致賀歸國。又日本人救出委員一行。尚留馬齊富斯葛。與蘇炳文交涉。據最近報道。蘇軍占據地方食糧極缺。狀似飢餓云。

久懸海事法
改正承認

十九日東京本社支局特電　深川遞信部長。就內臺航空路開設。臺灣電力瀑水下落對策。年來懸案之海事法改正等數件。力與中央當局折衝中。其中關海事法規諸問題。海員問題改正。遞信省當局。此次已承認。爲是久懸之難問題。至此乃解決。而關此諸項規約。深川部長于近歸臺後。整理發表。

斗六社會事業
記念日行事

月二十日社會事業記念日之斗六街。實施事項如左

一、神社參拜　十一月二十日午前八時。

二、巡廻訪問　神社參拜後訪問各戶。

三、施米　施白米于各窮民各五升。

四、慈善袋配付　配付慈善袋千枚于街有志募集救護金。

五、活動寫眞映寫　十一月二十日午後七時于街媽祖廟前映寫。

六、施療宣傳　與各開業醫連絡使患眼疾之徹底

七、宣傳單配付　配付于一般街民。使其周知。

八、廣告單揭示　揭示廣告單于告示板。

社會事業
記念日
紹介所特辦事

二十日日曜日。値社會事業記念日。臺北市職業紹介所。特令所員。爲辦理職業斡旋事務。務使得多就職。又是日。市方面委員一同。於午前九時。集在市役所。視察仁濟院。愛愛寮。託兒所。護國十善會。職業紹介所。簡易宿泊所。公設質舖。人類之家。更生院等公私設社會事業。

又愛婦臺北市幹事部長西澤正子夫人。爲慰藉貧民。時以菓子料。竝印入面巾百五十枚。分市社會課。請爲配布云。

基隆珊瑚
價獎二成半

基隆本年最終珊瑚市。自去十八日起三日。開于基隆魚市。由內地參加仲買業者十人。入札者計二十三人。初日賣出約四千五百圓。第二日約八千圓。按超過二千圓。其價格比豫想獎上約二成半。故漁業者。以現屆年末。一同大喜悅云。

竹產椪柑
本年品質較優
產額却無差

新竹椪柑。和正分市。植物檢查所員。甚形忙碌。聞本年檢查。比于客歲。有三星期。卽自十月二十五日開始。至月十一日。申請數。椪柑四萬五千箇。其中檢查濟一萬三千箇。據各處柑產地之統計報告。柑質優於去年。而產額則無差。又斗柚自九月九日亦開始檢查。比於客歲。遲延二週間。至十一日。申請檢查數。二十萬三千六百箇。其中檢查合格者十七萬六千箇。本年爲新開銷路於南洋方面。併滿洲國。故對于柑橘之移出漸呈好況。

鐵相極力反對內務省案
勢不得不求內相讓步
否則內閣運命有不免

二十日東京電。十八日豫算閣議。三土鐵相。對內務省繼續事業中之河川港灣事業。謂其有違政府匡救事業九年度截止之原則。強硬反對。一步或誤。不特鐵相進退。更恐內閣前途有重大結果。柴田書記官長。十九日午後。訪問兩相極力斡旋。三土鐵相。然力主所信。早已不得不要求山本內相讓步。政友會。則以如斯強硬主張。不特有違黨之意思。且觀之時局匡救。地方產業開發之趣旨。亦有遺憾。寧支持內務省案。山口幹事長。山崎政務調查會長。十九日午後五時訪問鐵相。叩之。竝傳黨內意向。力促反省。乃鐵相意思強硬。爲國家財政大局。斷然不屈。甚有若不見容。唯有辭職之言。表示其強硬態度。仍促之三思而別。結局惟求內相讓步。內相或容省內事務官硬論。固執內務案。內閣運命有所不免云。

內務省案藏相同意
民政黨期原案貫徹

二十日東京電。三土鐵相硬論。民政黨以爲裡面含有政治意味。頗爲注視。高橋藏相。亦同意原案。不恋提出閣議。乃所管外之三土鐵相。固執強硬態度。殊屬不美。民政黨。勿論支持山本內相。而期原案貫徹云。

外務省東京壽府間
緊急聯絡完備

二十日東京電。二十一日午前十一時（日本時間午後七時）。壽府開聯盟理事會。日本對策。既已全備。一旦開幕。內田外相。爲總指揮。東京壽府間。得緊密連絡。一絲不紊。發揮全機能。多期待理事會。及總會。松岡首席代表之論戰。然今次會議。報告書結論。與本邦主張。間隔非常。聯盟考慮。亦務發見妥協策。結果會議有始終測面交涉之可能性。我政府。亦深注意英法意美捷克各代表。與我松平、出淵、長岡、佐藤各大使以下。各爲政治折衝。用意周到云。

臺灣發行新十圓券
年內五回四百萬圓
暫時與現行券併用

臺灣銀行。經定自二十一日俸給日。于市內發行新製十圓券。本年度內發行豫定分。已對印刷局。取領四百萬圓。入庫于本店。爲便宜上。不爲一時發出。以二十一日爲第一回。第二回十一月三十日。第三回十二月十五日。第四回同二十一日。第五回于同末日。卽年內發行五回分。又據發行課調查。最近（十七日）同行發行券。在市面流通額種類別。

甲一圓券	二六四、七七四
甲五圓券	五三、一八五
甲十圓券	九九、一六五
改造一圓券	九、一五四、九七九
改造五圓券	三、五二六、五一五
改造十圓券	二五、〇三九、二八〇
五十圓券	三、一五〇、五一五
合計	四一、二八八、四二〇

而其種別名稱。乃銀行創立當時之明治三十二年所發行者爲銀券。明治三十七年七月發行者爲金券。大正三年發行爲改造券。而本二十一日發行之新札爲甲十圓券。因而一般買賣者。特要明示札種別時則以前記名稱請求。于兩者均得其利便。又一般要注意者。銀本位時代所發行之前記銀券。現不通用若有存留者。可持到臺銀使以相當價格交換。明治三十七年七月一日所發行券。係印龍圖之金券。大體與銀券相似之縱札。此亦已停止發行。乃事收回。改造券乃現在一般流通之橫札。此則暫時與新甲十圓券併用。故不須懸念。臺銀券現在市場流通額四千百二十八萬八千餘圓。此以臺灣人口（六年末）分攤之。每人有八圓五十九錢。較之日銀券。不滿半額。然比朝鮮銀行券之每人發行券。則約近二倍云。

鳳山豫算
編成磋商會

鳳山街役場。去十九日午前九時。招集管內區委員及受持警官。在街役場樓上。開昭和八年度豫算編成磋商會。是日各區委員及受持警官。對役場要求新規事業極多。至午後一時議畢。後一同在醉翁樓午餐懇親。

臺灣俱樂部幹事
關內臺航空路開設
提出促進陳情書

十九日東京本社支局特電　臺灣俱樂部酒井幹事。以內臺航空路開設費。被大藏省削除。自是以來。要望復活。對大藏。遞信兩省間。往來奔走。結局以去十七日。俱樂部幹事一同所決議。以內田會長之名。對關係各官廳。提出陳情書大要如左。然該問題。已在絕望狀態。而料將來再爲問題化也。臺灣處于帝國南方之要衝。與內地連絡諸施設。與統治上及經濟上。誠不可一日忽之也。殊如鑑于世界各強國航空路著著進展于極東。其關帝國々防之安危。甚覺重大。此際務望銓議開設內臺航空路也云々。

臺南市方委
葬儀改善
配宣傳單

臺南市邇來臺人對於喪葬儀禮。極事鋪張。中上人家。尙能本愼終之意。愼重其事。惟下流之徒。則踵事增華。一逢出殯。殆同迎神賽會。音樂花車固無論矣。近更變本加厲。歌仔戲。高蹺戲。藝閣等應有盡有。不離有而亦盡有。逐使喪家忘其哀。吊客盡大悅。洵怪現象也。以故臺南市方面委員。代謀葬儀之改善。特印刷傳單託各公學兒童。轉告其家庭。藉革惡風而導良俗。用意殊佳。其改善事項如下。一、葬儀雖重非廢。勿易陷於虛飾。有似迎神賽會者。是宜取朴素爲佳。二、葬式或告別式。須選會葬者無事故之時刻勵行之。三、香奠答禮。以朴素爲旨。有餘資可捐充救濟。或公共事業費。四、藝閣。馬隊。樂隊。花列紙厝。與夫沿途哭泣。環游全市等事。咸宜考究。五、殯殮祀慶宜廢之。

新化山上庄匙球場
來廿三日假開場式
兼開同俱樂部創立總會

臺南州市要人。及民間有志。計畫建設之新化郡山上庄匙球場。自興工後。工事進行頗速。現競技場九區之中。既成者七。茲定來二十三日午後一時。於該場開臺南匙球俱樂部創立總會。竝競技場假開場式。經發東通知於各創立委員矣。該場位於山上庄之水道水源地。樹木蔚蒼。山環水抱。介會文粟發兩溪之間。風景殊佳。就中諸技處。有遠距至五百碼者。其範圍之廣可知其休息處。亦既竣工。將來全場告成。不特有嗜此道趣味者。得一比賽去處。而春秋佳日。南市及隣郡人士。亦多一消遊地云。

臺中行進曲
在臺中座發表

臺中行進曲及民謠曲發表會。由新高新報臺中支局後援之下。訂來二十二。二十三日兩日（晝夜兩回）在臺中座開幕。問題之映畫。爲講談雜誌今年所載之女優奈々子之裁判。一等七十錢。二等九十錢。三等三十錢。此爲愛市觀念較厚之市民所期待之處云

斗六警察課
定期事務監查

斗六郡警察課。定期事務監查。自去十七日三日間。有州藤村警務部長隨務保安刑事三課長。竝各係々長主任等來斗施行。十七日赴郡下各派出所。檢閱諸事務。及經營。十九日操練檢閱後。自午前十時頃。開監查結果之講評。開各種事務。均得佳績。午後監查官一行。赴虎尾郡。自二十日起三日間。亦施行同郡之事務監查云

臺南乘合自動車
顛覆深一丈餘崖下
乘客四名負重傷

十九日午後八時十分。臺南晚資自動車二百七號。由臺南向三崁店疾走中。適同乘合自動車三百三十二號由新市街方面。向臺南駛來。在鄭子寮三十三番地縱貫道路上。欲相廻避之時。三百三十二號之乘合自動車。忽顛覆在深一丈餘崖下。乘客十一名中。四名重傷。二名受打撲傷。全部收容於臺南市本町黃病院。臺南署瀨川警部補。及平田調查部長急帶刑事數名。往現場取調云。

高波騎兵部隊
完全占領拜泉

二十日齊々哈爾電。拜泉二十日午前八時陷落。高波騎兵部隊先入。完全占領云。

文山郡街庄
技術員會議

文山郡。去十九日午前九時。召集各庄技術員。於郡役所樓上會議室。開磋商會。吉田郡守。許庶務課長。以下勸業職員。各庄助役等。濟々出席。附議諸問。協議。指示。注意諸事項。各自披陳意見直至午後六時半。始得閉會。▲諮問一、鑑於各庄財政狀態。將來產業上。急欲施設事項如何。二、業佃會小作契約促進具體方策如何。三、副業獎勵具體方策如何。▲協議一、開蔬菜果樹竝養鷄品評會。二、開農家子弟農事講習會。三、篤農家農事視察。四、堆肥品評會審査日程。五、開菜豬肥育競技會。六、設養鷄改良部落。七、設庄模範茶園所關諸件。▲指示一、立產業五箇年計畫。二、蓬萊米品種。三、郡聯合業佃會員據金。四、婦人畜產講話及視察。五、設模範柑橘園。六、設置產技術員所關諸件。▲注意一、堆肥合利用。二、粟種償金。三、粟乾燥場川打馬腿償金。四、柑橘病蟲害驅除豫防。五、自給飼料栽培督勵竝大豆粕飼料化獎勵。六、種豚飼養管理指導。七、荒廢地復舊。八、空地宅地利用所關諸件。

救人受賞

嘉義郡民雄庄民雄人夏萬賊。年二十八。當本年八月一日午後二時頃。暴風雨時同庄番子頂東方大排水溝。洪水氾濫中。曾救起同所曾柯氏珠之長女曾氏玉英。年七。此回今川知事。特贈以賞金一封。以嘉其勞。十九日由同郡佐野警察課長交付云。

民間有志計畫
設立臺灣協會

臺北市內民間有志河村徹、中辻喜次郎、古賀三千人、赤石定藏、赤川初太郎、後宮信太郎、安保忠毅、坂本素魯哉、木村泰治、三好德三郎十氏。就臺灣關係諸問題。十分研究起見。計畫設立臺灣協會。於十八日。將該協會規約。及同會創立發起人勸誘狀。向全島主要地方有力者約四十名發送。若得贊同。擬于近日開創立發起人會。審議規約等。俟確定後。向全島募集會員云。

無賴送岩灣

嘉義市新富町人。徐知胚。年二十七。係前科五犯無賴。昭和四年七月二十五日。被戒告就業。竝編入規誡帳。仍依然。今非。周水涉浪者。邇來怙不悛。依舊八非。去十九日。嘉義警署員。出爲檢舉。由江頭巡查押送。以高雄出帆便船。送往岩灣開導所云。

新竹家畜落成

新竹家畜市場新築工事。按來二十二日竣工。翌二十三日。由市役所提倡。舉落成式。據聞家畜市場之建築敷地三十五坪。請負工費二千一百二十三圓云。

瑞芳
公醫到任

瑞芳庄鼻頭及南子各兩漁村。至今最不便者。疾病時無醫可延。者番當局。特派片桐氏。傳任該地公醫。日前既赴任。又宿舍問題。該地亞水生往正式向當局借通七百圓。爲建築資金。按五箇年間以月賦償還。不日能得興工。目下公醫事務所。暫假民家充之云。

工事落札

瑞芳庄役場屋舍及庄長宿舍。前被暴風損壞。去十九日。由土木技手。庄長。會計役就現場說明。僉佐勝。今井。周水

彰化
繼行斷水

彰化郡下水利組合各圳。隨修繕工事。對左記圳行斷水。一、福馬圳自十一月二十二日至十二月十日止。共十八日間。一、東西圳。自十一月八日至同月二十九日。共二十二間日。

異動送別

彰化郡下警察界。有多少異動。多田巡查。昇爲部長。轉勤於大甲。魏春旺巡查。轉能高。張春福高等刑事。轉北斗各郡地方人士。及其知友。去十八日夜。在祝樂園旗亭。爲張送別宴。竝呈紀念品云。

二水
監查信組

二水信用利用組合。去十八日午前九時。在該組合事務所。施行定期事務監査。是日郡有係員自監查官川崎。至午後四時可告畢。

視察校況

臺灣總督府視學官阿部文夫氏。代視察州下公學校狀況。去十七日午前中。到二水公學校視察。由校長織田氏報告諸般狀況。後視察校園。至正午告畢。

開家長會

二水庄役場主催。自去十六日至二十一日。在各部落。開家長會。出席成績頗佳。每夜庄長助役係員等。輪番赴會。

餞別警官

員林郡二水監所勤務巡查部長岩根氏。此番轉勤竹東郡役所。當地庄長陳勇氏。及聯合會長陳進發氏。去二十日午後四時。於保甲事務所。爲開送別會。出席會員百餘名。氏去二十一日攜眷赴任。繼其後任者。爲竹山郡大谷巡査部長云。

嘉義
青年之夕

二十二日爲青年紀念日。是日午後七時。嘉義市內青年團。齊集在女子公學校講堂。其行事開員合唱君代歌。令旨奉讀後開講演及餘興。有青年團樂隊奏樂。青年團員演劇。女子青年團跳舞。活動寫眞等云。

送別警部

嘉義郡警察課司法主任穴井警部。今回轉勤台文部警察課行政主任。十九日午後三時。在文明樓。有官民合同之送別會。尻司法主任述送別辭。穴井警部謝辭。會員二百餘名出席。極呈盛況。

朴子
監查役場

東石郡去十七十八兩日間。監查東石庄役場之事務。監查員爲細山街庄主任。布川稅務主任。丹野。川崎兩工。野間會計。竝釘丸勸業係。林屋員也。而稅安庶務課長。亦于去十八日正午。到同場。至午後三時監查告畢。隨由監查員報告監查顛末。大森安庶務課長一場訓示。黃助役答辭。四時半閉會。

車資待降

東石郡朴子街役場自動車部。所經營自朴子至嘉義路線。乘合自動車賃。每人金五十錢。今聞欲降減爲四十錢。據當局申請。不日批准便可實行云。

詩壇

京都　張松村

快上扶桑萬里程。秋光一路到西京。果然三百六十寺。處々溪山愁客情。

金閣寺　陳丹松

開道君松五百齡。重枝疊翠作舟形。此間館閣興亡事。依舊人前若个青。

香國歸自南洋相逢索詩　林其美

舵船破浪渡南洋。海外歸來夢未荒。蝸角多年嗟我拙。鵬程萬里看君忙。懸知異國多佳景。定有新詩富錦囊。卻共傷離還喚斫。高樓沽酒話斜陽。

ミルクの王は
ワシミルク
鷹標牛乳
此乳品質高貴滋養豐富强身健體老幼咸宜
馳名中外歷數十餘年共分裝大罐小罐兩種
購時請認明老牌謹防脫脂煉乳及冒牌劣貨
飛鷹老牌煉乳質地精良馳名已久爲哺育小兒之唯一妙品
年老者常飲飛鷹老牌煉乳强身延年
用飛鷹老牌煉乳塗於餅乾或麪包上不但味美且極滋補故小兒皆喜歡之

EAGLE BRAND
GAIL BORDEN
Gail Borden
NESTLE & ANGLO-SWISS CONDENSED MILK CO.
THE BORDEN COMPANY

漢文臺日案內
醫院　小兒科 外科　廖金珍診療所
藥種商　李金燦參莊
洋服　服地と裏地は逢坂へ　臺北市大和町二ノ二
廣告
肛門病 花柳病 專門　臺北市表町一丁目　肛門病院

謬まれる觀測と惡宣傳に乘つた
リ報告書を粉碎する
我政府の意見書發表
今曉零時東京に於て

【東京二十一日發電通】謬れる觀測と不正な宣傳に依り造られたリットン報告書を眞向から粉碎すべく帝國政府の意見書は十八日聯盟に提出された、該意見書は日本に於て二十一日午前零時、ゼネバに於て二十日午後四時發表された、右意見書は明確に率直に帝國の滿洲に對する立場を述べ、報告書の誤れる所を示明したものである、帝國全權はこの主旨に依り堂々聯盟會議に於て闘ふこととなつた、意見書左の如し

緒論

提供された證據の評價と取捨に誤謬
委員の努力には感謝

帝國政府は調査委員は日支問題に關し多大の努力を拂はれた事を感謝す、唯調査期間短きため委員の得たる印象は皮相に留まる觀あり、殊に調査團一行にして支那の他地方就中南支を訪問したらんには支那の事態に關し報告書に現はれた如き樂觀を爲さざるべしと思料せらる、帝國政府としては一々批判するの意思なきも以下唯重要事項に關し意見を提示せん

帝國政府は報告書が誠意を以て作製されたるに對し疑念を挿むにあらざるも、委員に提供された證據の評價と取捨に誤りあるを感ず、報告書が權威ある公の材料の外新聞記事、個人通信及び私的談話にその斷定基礎を置くは報告書にも明かなるが、斯る雜多な證據に價値を認むべきか速かに斷定出來ぬもこの種證據は日本に不利の時のみ使用せらる、殊に九・一八事件滿洲國成立に關し顯著なり、前者は日本軍の行動の動機に對する根本誤解となり、後者は滿洲統治の將來に關し報告書の他の部分の趣旨とも現實の事態とも一致せざる提案となれり、最後に報告書は支那國民に對し日本側に於て深き反感を藏するやの暗示を與へ居る所、右は事實に反し日本は永く兩國の親善を希望す

本論

四章に分ちて錯誤迷妄を指摘
排日より滿洲國成長まで

第一章　支那

イ　一般的考察

委員會は「支那は組織ある國家にあらず」「支那は完全なる混亂、驚くべき無政府の狀態にあり」と言ふが如き叙述を意外とするものの如く、ワシントン會議の當時に於ても實際に於ては支那は甚しく紊亂し居りたるに拘らず「會議參加國は何れも支那に對し右と全く異なりたる態度」を執りたる旨を指摘し居れり、然れども當時紊亂し居りたりとするも今日は一層甚だしきものあり、南京國民政府の命令に服せざる國內各派は何れも他を倒し自派の手に依りて支那を統一せんことを夢想し居るやも知れざるも、この故を以て報告書の想像するが如く支那に統一ありとなすことを得ず、ワシントン會議の當時に於ては支那の統一及び平和は必ずしもその望みなきにあらざりしも、其後の事態は右希望を裏切り諸將僚の闘爭は一種の風土病の如く全土に浸潤し、事態は今や同會議當時とは全く一變せり、報告書も支那に於て[illegible]中央政府は辛うじてその存立を維持しつつある次第を[illegible]し、有力なる軍閥が或は合作して南京を壓迫し、而も之を以て反逆行爲と見ずして一つの戰爭行爲に過ぎずとなすに至つては統一の外觀すら之を保持すること不可能なりきと極言し居れり、之等の叙述と報告書中の他の叙述例へば中央の權力は尠くとも公然とは否認さるることなし云々とは如何にして調和し得べきや、而して諸將僚間の戰爭は依然熄まず、現に四川省に於て[illegible]との間に戰鬪あり、斯かる實例は枚擧に遑なく而も中央政府の努力は到底之を鎭壓し得ざるなり、加ふるに有力なる共產運動ありて報告書も認め居る如く國民政府に對し一新國となり、又獨自の法律、軍隊、政府並に領土的行動權を有し居れり

ロ　支那に於ける排外運動

報告書も支那の進步が不斷の熾烈なる排外運動に依り妨げられたることを認め、右運動が二方面即ちボイコット問題及び諸學校に於ける排外教育に於て特に顯著なる旨述べ居れるが、報告書中には之等兩方面を分離して論じ居れり、然れども問題を正當に理解せんが爲には兩者を相關聯せしめ、右は何れも同一排外運動の表はれに外ならずと[illegible]するを要す、國民政府は强き排外思想に支配せられ力めて青少年の腦裡に激烈な排外思想を鼓吹せり、然して南京政府はこの由々しき形勢を極力促進しつつあり、報告書も「諸學校の教科書を通讀するに編作者は愛國心を燃き付くるに憎惡の焔を以て、男性的精神を養成するに報復心を以てせるを見る」と述べ同時に報告書は支那のボイコットが日本に對する敵意の明瞭なる表示にして心理的に將又物質的に見て兩國間の友好關係に有害なることを認めたり、右は帝國政府が終始一貫主張し來れる所を確認するものなるや、更に附言したきは支那に於てはボイコットは特殊の性質を帶び來り國際外交上の手段として用ゐられ又他國をしてその條約上の權利を放棄せしむるがための槓杆として利用せらるるに至れることと之なり、帝國政府はボイコットに對する責任は國民黨にありとなし茲に於て報告書と意見を同じうするものなるが、抑も國民黨は歐米の諸國に於けるが如き政黨と異り支那の組織法に基く國家機關にして之等行爲に對しては國民政府に於て責任を負ふべきものなることを忘るべからず

排外教育とボイコットとは國民黨及び國民政府の排外政策なる同一根本現象の兩面に過ぎざることを記憶するの要あり、國民黨はその基本的外交政策として幾度か諸外國の有する特權の撤除及び不平等條約の一方的廢棄を聲明し、人民に對し右の如き政策の實行を鼓吹し之が實施に必要なる法令を制定せり、千九百二十九年十二月二十八日發布の法令は千九百三十年一月一日より治外法權を廢棄すべき旨を規定し更に千九百三十一年一月に及び國民政府は直ちに治外法權撤廢問題の[illegible]斷なる解決に到達し得ざるに於ては外交手段以外の方法に依り治外法權を撤廢すべき旨宣言し、同時に外國人管理條令の發布を見るに至れり、之に依り之を見れば在支外人の生命及び財產が千九百三十一年九月十八日以前に於て重大なる危險に瀕したる事明白なるべく、而して「日本は斯る無法律狀態に依り他の何れの國よりも損害を受けをる」は報告書にも述べ居る通りなり

ハ　變則的なる在支外人の地位

支那問題の核心たる內政不統一とその結果外人の生命財產が絶えず不安に曝され居る排外的特徵は世界の何處にも類例なき所にして、その結果列國と雖も自力に依る權益保護の仕組を保持するの外なきに至らしめたり、則ち列國は治外法權を有するのみならず天津、漢口、上海その他の都市に於て[illegible]界の警察及び行政部たり又武力に依りその權利を直接保護するため必要なる軍隊及び艦艇が現實に使用せられたる場合少なからず、現存「不平等條約」は支那の如き國家に關する限り到底之を適用する[illegible]變則なる狀態及びこれがため列國が前記の如き反則的特異なる制度の變更を肯ぜざるの事實に徴すれば思ひ半ばに過ぐるものあるべし

第二章　滿洲

イ　一般的考察

委員會は滿洲が本來必ずしも支那の一部にあらざる事を認識せざりしも、帝國政府に於ては滿洲が支那と結合せるは寧ろ一時的且つ偶發的と思考するものにして、南京政府顧問たりしエスカラ氏もその著「支那と國際法」に於て兩者間の連絡は滿洲人が支那の帝位を占めたるの事實に基因する「人的連繫」にして右連絡の基礎は帝制崩壞と共に崩潰し共和國は斯る連繫を強むるの手段を講じたる事なしと論ず、千九百二十二年五月の北京駐在外國公使宛宣言に於て張作霖は東三省は「支那共和國の一部と認めず」と明白に述べ居れり、彼の息張學良も實際上同一の態度を執れり、報告書も「彼の中央政府との關係は一切自發的協力に基けり、無條件服從を要求するが如き命令又は訓令は容認せられざりしなるべし、滿洲官憲の意に反したる假說の如きは得られざりき」と述べ居れり、斯くの如く報告書は張家の下に於ける滿洲が如何なる政府にも全然服從せず且つ何等もその干涉を受けざりし事を明示せり

ロ　張家の秕政

委員會も張家の秕政は不充分ながら之を認め、滿洲の人民が官憲及び軍閥の壓迫に呻吟し苟くも機會だにあらば敢て日本側の[illegible]つまでもなくその桎梏を脱せんと欲したるの事實は想見するに餘りあり

ハ　日本の特殊地位

滿洲に於ける日本の「特殊地位」は既に周明にして、日本が條約上有する各種の特殊權利の總和に加ふるに經濟關係及び地理的、歷史的關係より生ずる自然の結果を以てしたるものに外ならず、同地方に於ける日本の權益は特殊にして且つ重大にして「カロライン」號事件の裁判規則に基く自衞手段を正當とする類のものなり、日本が斯る「特殊地位」を有すればとて唯軍事的攻擊を受くる場合には直ちに反擊を加へて自己の防衞に努めざるを得ずと言ふのみ、右の如く經濟上、戰略上及び歷史上日本が滿洲に特殊の地位を有する次第は報告書も認むる所なるが、右特殊地位を以て「支那の主權に抵觸す」と爲せるは事實に反す、滿洲をして日本にとり斯くも重要ならしむる所以の特殊事情も[illegible]地方の主權と抵觸するものにあらずして唯之あるがため何れかと云へば自衞行爲發動の可能性を幾分增大するに止まる

二　日本の地位に對する侵害

報告書は滿洲に於ける日本の企業及び施設に關し述べる所少なきも支那側攻擊の目的となりしは實に之等の企業及び施設に外ならず、報告書第三章に於ては左の諸項目の下に本問題を檢討し居れり

一、南滿洲鐵道に對する[illegible]政策

二、土地商租及びその他の條約上の權利の行使に對し加へられたる妨害

三、日本臣民殊に朝鮮人に對し加へられたる壓迫

四、中村大尉の殺害

然れども報告書は之等の事項を斷片的に取扱ひ之を一括して從つて起これる根原は滿洲に於ける日本の權益を根絶せんとの意圖の具體に存することを示さず、然るにこの點たる九月十八日事件の悲劇を示すものとして重大なる點なり、第二に報告書の叙述する所に依れば滿洲に於ては國民黨との合體以前より所謂「積極政策」採用せられ合體後は滿洲は「組織ある系統的なる國民黨の宣傳に[illegible]」重大なる結果を齎せるは委員會の[illegible]述する通りなり、然るに第四章「九月十八日事件」に於ては何等之に言及する所なく、單に日本の「積極政策」を云々し居れり、事件の背景は全部切離され支那の侵略的決意を示すべき證據は一切無視せられ、之に代へ日本が[illegible]び「積極政策」を採用せんとしつつありし理由と稱する種々の憶測を羅列し、其の結果は帝國に於て事件の眞因として支那側の攻擊的態度に存[illegible]れり、事實帝國政府は常時あらゆる方法に依り形勢を緩和し武力に訴ふるの必要を避かんと努めたり、支那の攻擊的態度が益益熾烈に向ひつつありし事を思へば苟くもこの發火點に達せる雰圍氣を爆發せしむるの恐れある所作は嚴に之を避くること絶對に必要なりしは何人も首肯する所なるべし

第三章　九・一八事件及び其後の軍事行動

帝國政府は帝國軍事當局の說明の全然正確なるを主張するものにして、報告書の本件說明中記載し居る若干細目の點に就きては理事會に於て右說明を發表せられん事を求む、報告書が掲ぐる如き說明は日本側或は支那側說明の何れよりするも出で來らざる者にして、單に外部の情報に基くものなるべし、右報告は九月十八日夜に於ける彼の事實は認むるもその[illegible]にして之のみにては軍事行動を正當とするに足らずと附言せり、然れども既に述べたる如く報告書は當時異常なる緊張狀態の存在したることを認めながら之を充分考慮に入れることを忘り、更に又日本軍が恰も斯くの如き事態に備ふるがため豫め計畫を有したるの事實を誤解するものなり、第一の點に就ては既に述べたり、第二の點たる敵對行爲の起り得べき事を豫想して慎重準備せられたる計畫に付きては日本軍が斯る計畫を有したるは固よりなり、若し有せねば重大な職務懈怠なりしならん、日本軍は二十對一の優勢を示し且つ飛行機其他莫大なる軍需品を有する支那軍隊と對峙せり、從つて命令一下殆んど自動的に遂行せらるる如き計畫を有するにあらずんば忽ちにして敵軍に壓倒せらるべし、右計畫が迅速且つ正確に實施せられたるは事實にして又極めて當然なり、報告書は日本側に於て右の如き計畫を有せることと支那側には何等かかる計畫なかりしと併べらるる事とを對照して我に不利なる解釋をなし[illegible]を引用するも事實は支那側は九月十八日後日本軍に向かつて攻擊を加へ且つ引續き武力抵抗をなせり、從つて攻擊ありたる以上日本軍の緊急計畫は自動的に開始せる次第なり、報告書は「同夜に於ける日本軍の軍事行動は正當なる自衞手段と認むる事を得ず」と付言せるが斯かる無稽なる意見は斷じて受諾するを得ず

戰爭放棄に關するブリアン、ケロッグ條約の商議に際しケロッグ長官自身に依り合衆國上院に依り當時の英國外相に依り又佛國政府に依りなされたる聲明は何れも明らかに自衞權を保留し居るのみならず、ケロッグ長官が當時自衞のため戰爭に訴ふるを要する情勢にありや否やを決定するの權能を有するは各國民自身なりと述べたるに異論なく、英、佛兩國[illegible]明らかにこの見解を支持し居れり、從つて日本の軍事行動が適法なりしや否やを決定するの權利は全然日本政府に屬す、ダニエル・ウエブスターの[illegible]に依れば自衞權行使は「手段選擇の餘地なく熟考を用ふるの時間なき緊急且つ壓倒的なる必要ある場合」たることを要すとある所、九・一八事件は正しく之等の條件に適合せり、支那側の抵抗に伴ふ爾後の事件に就ても日本は何等責任を問はるべき理由なし、我が自衞措置に對する支那側の武力抵抗が[illegible]まで進展すべきやは知る由もなし、要するに日本軍一切の行動は支那側攻擊の場合に備ふるがため慎重準備せられたる計畫の實施に伴ふ當然の結果に過ぎずして、何等自衞の範圍を出でたることなく、帝國政府は右行動が果して必要なりしや否や又は安當なりしや否やに就き外觀の論議を許すを能はず

第四章　新國家

報告書は九月十八日前に於ける狀態の何なるかを[illegible]と述べ居る所、右は實證ある事實を無視したる結論なりと思考せらる、帝國政府の嚴肅なる聲明に耳を藉さず、又帝國政府の提供にかかる詳細なる文書に對し殆んど價値を認めざる一方、素性不明なる人物の意見に傾聽し且つ出所曖昧なる書信に信を置きたるは委員會のため甚だ惜むべきことにして、帝國政府は理事會に對し本問題に關する一層充分なる知識を提供するの必要を感ずるものなり

イ　滿洲國の成立

千九百三十一年以前にありては滿洲の獨立に關し屢々聞く所なしとの報告書の論斷は事實に反す、滿洲は地理的及び歷史的に支那本部とは分離せる一特別地域たりしことは前述の通りにして、支那共和國は未だ嘗て滿洲を支那本部に合併するの實力を有したることなく、又張作霖は[illegible]二回に亘り滿洲の獨立を宣言せり、[illegible]「保境安民」運動となりたるが、斯かる運動が[illegible]して名實共に完全なる獨立に導くべきは極めて自然なり、該運動は歷史的事實にして其の指導者は王永江及び于冲漢なりしが九月十八日以後「自治指導部」の組織者となれるは實に右于冲漢その人なり、新國家滿洲國の成立準備に關し報告書は新國家の設立は日本人に依りて著手せられ組織せられ遂行せられ九月十八日以後に於ける日本軍司令部の行動は政治的色彩濃密となり、且つ東京參謀本部は右運動を援助し指導せりと斷言してゐる所、事實は全く之に反す、九月十八日事件の後張學良配下のものが多く逃亡せるを以て該地方の日常行政作用は地方有力者の手に依つて行はれたるが、自衞手段の行使に當り專ら實害を最小限度に止むることに留意せる日本軍は右新組織を歡迎し且つ全力を擧げて之を援助せり、此間何等日本軍の干涉を要求すべき理由なし、張家を排除せんとする運動は既に存し、右は容易に支那との綜合を否認する運動に轉化せり、加ふるに右運動と同時に存在せる[illegible]運動とも融合せり、報告書自身も地方、省又は國家獨立の運動は何れも支那人滿洲人又は蒙古人有力者の要求なりしことを認む、[illegible]吟味すれば獨立運動は早く既に九月二十六日以前に於ても著々發展しつつありたるを知るべく日本官憲が之を組織し使嗾することの不可能なるは一目瞭然たるべし、[illegible]宣言をなしつつあり、帝國政府乃至日本參謀本部は之等根本思想に對し何等聲援を與へたることなし、幣原外相、南陸相共に九月二十六日付をもつて日本人の滿洲に於ける新政權樹立運動に關與することを嚴禁する訓令を發したり、自治指導部は十一月十日に至り始めて創設せられたる機關にして[illegible]利用したりとする[illegible]支那側覺書中の謬說をそのまま繰返したるものなり、[illegible]千九百二十二年の九ケ國條約が締約國に對し支那主權の尊重を[illegible]實なるも右は茲に關係なし、締約國の一がその適法なる權利を合法的に行使するがため偶々支那領土內に侵入したりとするもその結果に對し責任を問はるべきにあらず

滿洲現政府を以て自然的にして且つ自發的運動の成果にあらずと爲すは[illegible]「滿洲國小史」は新政府贊成の多數の示威運動に關する詳細明確なる記述を掲げ居れり、帝國政府は滿洲獨立の運動が純正にして自發的なると共に民意に合し且つ自然的なるものなりし事を茲に確信を以て再言せんとす、[illegible]此合理的にして且つ自然なる處置を以て何が故に日本の策動に歸せんとするかは最も諒解に苦しむ所なり

ロ　滿洲國住民の態度

報告書のこの部分につき最も奇異に感ずるは千五百五十通の[illegible]が新政府に對し引續き歡迎の[illegible]

ハ　滿洲國の組織及將來

報告書は「[illegible]滿洲國政府がその企畫せる改革を多く遂行し得べきことを示す何等の兆候も存せず」と思考し、特に經濟制度及び貨幣制度につき疑ひを懷き居れり、而も實際に於て滿洲國はその豫定計畫を着々實施し來れるなり、新國家の設立は治安の紊亂を伴ふを常とす、殊に滿洲國の場合に於ては舊政權時代の正規兵が解散放浪して匪賊と化せり、滿洲國政府は先づ以て之等匪賊中の大集團を分散せしむるに全力を注ぎ、次で警察手段に依り殘存小集團を剿定しつつあり、交通機關が急速に改良せられたるは公知の事實にして既に有力なる匪賊は撲滅せられたり、而して之等兵匪は總て支那本部より物質的支持を受け居るの事實並に滿洲國の信用を阻害せんとするの目的を以て益々外國人に向けられんとしつつあるは注目に價す、滿洲國の財政狀態に關しては建國當初の四月の滿洲國收支狀況に收入九百三十萬圓、支出九百十萬圓にして收入超過二十萬圓を示す、明年度の豫算に於ては[illegible]右は張家時代の實情に對し顯著なる對照を爲すものと言ふべし、[illegible]日本政府は滿洲國の將來を好望なりと思考す、[illegible]

[illegible]議定書[illegible]本議定書の何れの規定も亦新政府に對する如何なる協力行爲も何等日本の國際義務に違背する事なし、[illegible]領土の保全を尊重し且つ擁護するを目的とするものなる所、國內の發展に依りて聯盟國の領土の保全が害せらるる場合に於ては規約中には之を承認せんとする他の聯盟國の權利義務を妨ぐる何等の規定なし、之に反する解釋を固執するは歐洲に於ける大多數諸國及び米大陸に於ける多數の國家存立の基礎を否定する結果となるべし

裏面につづく

支那問題に對する日本の基本的見解

要約すれば八點に歸著

結論

如上帝國政府の敍べ來りたる所は之を要約すれば左の諸點に歸著す

第一 支那が一九一一年の革命以來今日に至る迄無政府に近き混亂狀態にあること、而して同國は斯る事態が持續する限り國家的解體の狀態にありと見るの外なき事、少くとも現下の事態に於ては支那が統一にして永續性ある中央政府を有する時期の到來は假に究極に於て可能なりとするも、その何時たるかは到底豫斷するの不可能なる事

第二 右狀態の結果として支那は外國人の生命財産に對し充分なる保護を與へざる事、殊に近年に於て內亂の深刻及び國民黨が外國に對し所謂「革命」外交政策を實行せる結果その狀況は益々甚しくなれる事

第三 從つて諸外國は支那に於て治外法權、租界、駐屯軍の維持、內水に於ける軍艦の常駐と言ふが如き今日世界の他の部分に於てはその類を見ざる例外的權力及び特權行使を繼續せる事

第四 支那に利益を有する諸外國は無政府狀態及び排外政策に依り等しく被害を受けたるも最大の被害者は日本なりし事

第五 日本は滿洲と歷史的及地理的に最も緊密の關係にある事、同地方に於て莫大なる經濟的利益に加ふるに重要なる條約上の權利を有し且つ多數の國民を有する事、而も國家安全の見地より政治上及び戰略上滿洲に對し重大なる關心を有する事、之を要するに日本の滿洲に於ける地位は世界の他の部分に比類なき例外的且つ特殊のものなる事

第六 近年滿洲官憲が右特殊地位を覆滅せんとすべく各種の運動を爲し、殊に張學良の國民政府との接近後に於ては日本の權益に對する右政策益々深刻且つ露骨となり來り、この形勢を緩和せんとする日本側百方の努力にも拘らず由々しき緊張狀態を現出せし事

第七 九月十八日事件は右の如き緊迫せる空氣の裡に起れる事件の當時、又はその後に於て日本軍の執りたる措置は何れも自衞權の範圍を逸脫せるものにあらざりし事、公平に見て日本と同一狀況に置かるるに於ては他の如何なる國家と雖も同一の行動に出でたるべき事

第八 滿洲が支那本部に對し常に地理的及び歷史的に別個の地位にありたる事、その住民が張家の暴政を憎惡し同地方を支那本部の政爭の渦中に投ずるの政策に反對せる事、右地理的歷史的事情及び住民の張家に對する反對は相俟つて所謂「保境安民」運動となりたる事、滿洲國の創設は右運動及び淸朝復辟運動を主動力としたる滿洲住民の自發的行爲に基くものなる事、滿洲國は鞏固なる政策の下に著實なる進歩を爲しその將來は極めて有望なる事、最後に滿洲國の建設に對し日本の執りたる態度及び之を正式承認するに至れるは何等國際約定に反せざる事

而して特に强調を要するは支那問題殊に滿洲問題の複雜性及び變則的特色は他にその比類を見ざるの一事なり、從つて之が處理に當りては普通國際問題に對する一般的方式をその儘應用する事困難なると共に斯る變則的問題に關する手段又は如何なる解決も通常の國際紛爭に對する先例とはならざるものなり、この點に關しては報告書にも左の如く述べ居れり

本紛爭は一國が國際聯盟規約の提供する調停の機會を豫め利用し盡すことなくして他の一國に宣戰する事件にあらず又一國の國境が隣接國の軍隊に依り侵害せられたるが如き簡單なる事件にもあらず、何となれば滿洲に於ては世界の他の部分に於て正確なる類例を見ざる幾多の特殊事態の存するを以てなり

列國の承認が平和を齎らす

その他に良法は無い

以上は支那問題に關する帝國政府の基本的見解なるが、之に基きて報告書第九章及び第十章に述べられたる諸點に關し茲に少しく敍ぶる所あらんとす

報告書は事前狀態の回復を以て單に紛糾を繰返す結果を招來するに止まるべしとして之を排すると同時に、而も現政權の維持及び承認も亦「等しく不滿足なる」解決と爲し居れり、之に反し帝國政府は斯る解決が國際義務の根本原則に **何等違反** する事なきのみならず、滿洲住民の希望にも合致し且つ究極に於て支那自身も斯る解決こそ日支の關係を安定せしむべき唯一の滿足なる基礎たる事を諒解するに至るべきを確信するものなり、確實なる發達を遂げつつある新國家を解消するは勿論國際的獨立の地位に近く事すら斷じて報告書の所謂「現實の事態」に適應する方法にあらず、日本は滿洲國との關係を永く不安定の狀態に放置する能はず、故に帝國政府としては列國が速かに滿洲國を承認しその發達に協力を與ふるを以て滿洲の事態を安定し **極東平和** を齎すべき唯一の方法と思考するものにして假に他國が日本の地位に置かれたりとせば必ずや同一の結論に到達し、且つ同一の方途を辿りたるべき事を信ずるものなり、之即ち帝國政府が前記の根本的條件に立脚し九月十五日の議定書に署名したる所以にして、日本の在滿權益を擁護し滿洲國の領土を保全し及び內外兩國に對しその安全を確保するの基礎は斯くして確立せられたり、報告書の一節に「事態は靜止せず」の言ある所右は滿洲問題の特色を示すものとして **意味深長** なり、新國家の過程と言ひ事態は今猶日々に進展しつつありと云へるは何れも聯盟理事會としては事態その後の進展に考慮を拂ふ事がその職能に合致する事を指示するものなり、委員會の意見を參酌しつつ報告書を檢討するに當り理事會は恐らくその後に於ける事態刻々の推移に關し充分なる理解と滿足なる情報を希望すべき所右事態の推移は支那本部に於ては依然として困難を繼續するに反し滿洲國に於ては著々建設の遂げられつつある事實を示すものなり、而して帝國政府は常に斯る情報を供給するの用意あり

委員會の提案は紛糾を增すのみ

滿洲問題解決せんか

支那にとり好箇の指針たらん

第十章の解決案に關し「紛爭解決のため支那日本兩國政府に直接に勸告を提出することは本委員會の職能にあらず」と報告書に述べあるは委員會の所定任務に鑑み當然の事に屬す、之等提案が第九章の假定一般原則を實現すべき方法の一例として提示されたるものなる事は明かなり、而已ならず報告書が日本に於て滿洲國を急速承認する事あるべきを述べ居る口吻に鑑み委員會は右承認の場合その提案の **重要性** が多分に減殺せらるべしと思考せる事も認取せらる、然し委員會が日本政府に於て新國家を承認するも之に依りその報告書が無價値となるべしとは思考せずと言ひ、右の場合に於てリットン報告書は何等か「役立つべし」と斷ぜたる言辭を用ゐ居るは之がためなり、以上の見解に基き帝國政府の意見を示せば

イ、先に述ぶる如く第九章中の原則第十は支那本部の國際管理に終るの恐れあり、同様に第十章中の滿洲に關する諸提議も亦之を實施するに於ては滿洲の假想的國際管理を來し右は滿洲國及び日本の等しく受諾し得ざる所なり

ロ、而已ならず之等提議は餘りに複雜困難に過ぐるの嫌あり極東に於ける現實の事情には適應せざるべし、委員會の提示せる如き案は紛爭當事國が倶に善意[illegible]、安定せる中央政府を有する事を前提要件とす、滿洲問題の如き前例なき困難[illegible]を有する問題にして加も紛爭國の一方が[illegible]中央政府を有せざる場合斯る案を適用せんとするは徒らに事態の紛糾を增すに止まるべし

ハ、滿洲の事態を闡明し將來の國際紛爭原因の除去に依り兩地方の平和と秩序を維持せんとするが如き案は現實の事態に全然適合せざるものと認めざるを得ず、滿洲に於ては右の如き制度に依り斯る廣大なる地域に亙り、平和と秩序とを充分に維持し得べきや否は疑問なり、斯の如きは決して滿洲住民の希望に副ふ所以にあらざると共に日本の[illegible]り防止せんとする混亂[illegible]と擾亂とを招來するの恐れあり、帝國政府としては重大なる危惧の念を懷かざるを得ず

要するに右は委員會自ら非とせる狀態回復に比し事態を **惡化す** る事更に大なるものあり第十章中の具體的提案に對する批判は以上に止め更に右提案の基礎たる第九章中の抽象的の諸原則に就て論ずれば、その或者に關しては日本は何等根本的反對を有するものにあらずして右は既に日華議定書に於て之が具體的適用を見たり、然れども如何なる見地に立ちて見るも原則第十の示す如く之等原則殊に第四乃至第九は「支那に於て强力なる中央政府無くしては」適用する能はざるものなる事明かなり、故に現在の無政府狀態の存續する限り之等原則の適用反對を生ずる事なし、而して國際的協力なくして、斯の如き **鞏固な** る中央政府を實現する事は殆んど不可能なる所、右國際協力は(技術的援助は別)何等か國際管理の形式に墮するに非ざる限り殆ど之を想像する事を得ず、何れにするも斯る支那の[illegible]は長日月を經ずんば成就し得べからざる所、日本は拱手して之を待つ能はず、如上の如くなるを以て苟くも現地回復の途に依る平和と秩序とを破壞するの懼れあるものは如何なる案と雖も新なる紛爭と困難とを招來すべきや必せり、果して然らば寧ろ滿洲の事態の安定に努むる事こそ眞の **經綸に** あらずや、又過去二十年に亙り支那の勃興に關し多大の忍耐と同情とを表示せる世界は宜しく滿洲新國家に對しても理解と希望とを以て之を迎ふべきにあらざるか、滿洲問題にして一度解決を見んか、更に重大なる支那問題自體の解決は著しく單純化せらるべし、滿洲に於ける平和及び繁榮の現出が支那に對し好箇の指針を示し同國の態度に好影響を與へその內外政策を健實化し、その結果支那國民に幸福を齎すは固より列國も亦之が恩澤を分つべき事疑ひを容れざる所なり

(完)

臺北市榮町
發行所　臺灣日日新報社
發行兼印刷人　前野徹若